## 平 成 2 6 年 度

# 福井県の建築住宅行政

福井県土木部建築住宅課

#### はじめに

平成26年4月1日より消費税が増税され、住宅市場に限らず社会経済情勢が大きく変化することが予想され、地震や大雨といった自然災害対策、人口減少や空き家問題など地域が抱える課題が多様化・複雑化しています。

こうした中、福井県は日本総合研究所調査(2014年版)の都道府県別幸福度ランキングで全国1位との評価をいただきました。住宅の広さ、持ち家比率の高さや家族のつながり、豊かな教育環境など福井の住まい方に関する事項が高く評価されたものと考えております。

本県の住宅施策においては、こうした特長をさらに活かすため、多世帯同居のためのリフォーム補助や、住民・市町・大学・関係団体との連携・協力による住教育ワークショップ、宮大工による本物体験講座等を実施し、ふくいらしい「住まい」「まち並み」「住まい方」を次世代に継承していく取組みを推進しております。

また、県民の安全・安心な暮らしを実現するため、建築基準法など関連法規・条例等に基づいた建築物の適正な審査・指導に努めるとともに、引き続き、木造住宅の耐震診断・改修工事に対する補助等を通じ、住宅の耐震化に努めてまいります。

さらに、空き家について全国的に様々な課題が顕在化しており、県下においても8 市町で空き家の適正管理に係る条例が制定されております。条例を施行する際、特に 空き家所有者等の特定や危険な空き家の判断基準が課題となることから、県、市町、 関係団体らで構成する「福井県空き家対策協議会」において調査手順等を示したマニ ュアルを取りまとめました。今後とも空き家の適正管理、利活用、除却など市町とと もに総合的な対策を進めていきます。

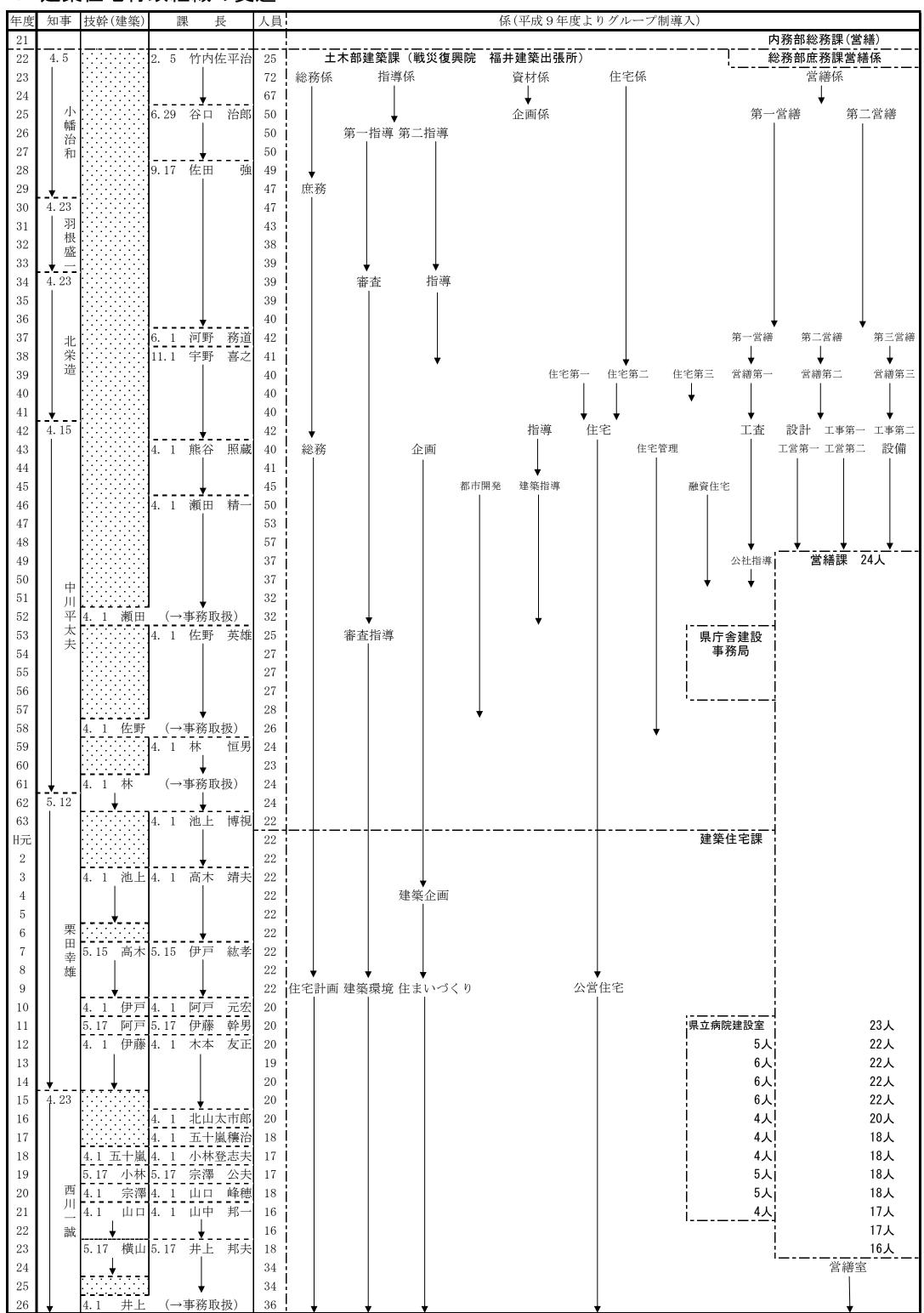
本書は、本県における建築住宅行政の現状をまとめたものですが、多くの方々にご活用いただき、今後の建築住宅行政の推進に少しでも役立てていただければ幸いです。

平成26年8月

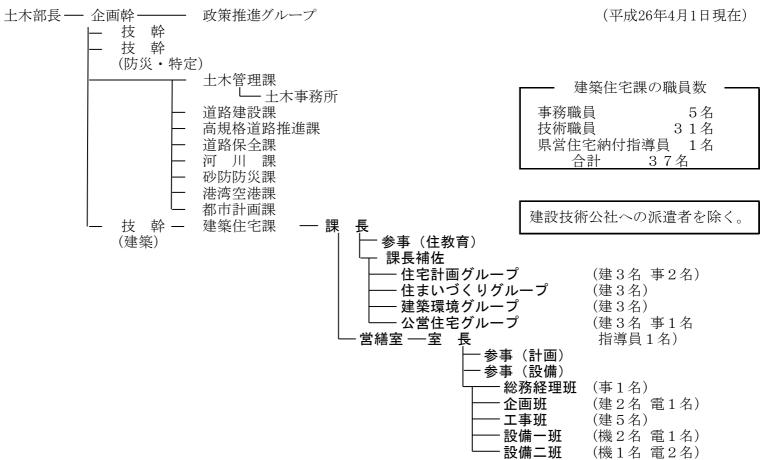
I	行政組織と事務分掌	
	1 建築住宅行政組織の変遷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	2 組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2
	3 建築職の職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2
	4 建築住宅行政の所掌事務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 3
	5 所管する法令・条例・規則・要綱の一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 4
	6 建築行政関係の附属機関・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	7 特定行政庁の所轄区域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	8 福井県の位置および都市計画区域図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 7
П	所管事業の概要	
	1 建築住宅課の事業体系(グループ別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	2 建築行政の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	3 住宅行政の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
-	考資料	
	【建築住宅課所管の歳入歳出決算概要】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2	2【出資・出捐・設立許可している公益法人等】	26
	3【建築確認、許可等取扱件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
	【道路位置指定件数】	32
5	5【定期調査等の報告件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
6	6【県下の着工建築物の状況】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
	7【建築協定認可一覧】	39
	3【建設リサイクル法による対象建設工事に係る届出等件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
	) 【二級·木造建築士試験結果等】 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	【市街地再開発事業実施状況】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
	【建築物におけるバリアフリー法による認定件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	2.【省エネ法届出・受理件数】	
	3【福祉のまちづくり条例 特定施設新築等の届出件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	【がけ地近接等危険住宅移転事業の実施状況】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	5【長期優良住宅の普及の促進等に関する法律 認定件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
17	7【宅地建物取引主任者と取引業者の登録状況等】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
	【宅地建物取引主任有と取引業有の登録状况等】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		47
19	) 【サービス付き高齢者向け住宅の登録数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	【住宅・土地統計調査および住生活総合調査】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	2【木造住宅耐震化促進事業実績戸数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	3【被災者住宅再建補助金の実績】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52
$\frac{20}{24}$	【県産材を活用したふくいの住まい支援事業(新築)選定件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52
25	: 【	
	。【福井の住まい促進事業 実績戸数】 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	53
	【多世帯同居のリフォーム支援事業 実績戸数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
	3【住宅市街地基盤整備事業(旧 住宅宅地関連公共施設等総合整備事業)実績】	54
	) 【特定優良賃貸住宅・高齢者向け優良賃貸住宅の建設戸数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
	)【公営住宅・特定公共賃貸住宅の整備戸数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	56
31	【公営住宅等管理戸数】····································	56
	2 【県営住宅の管理戸数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
	3【住教育推進事業 モデル地区実績】	58
34	【U・Iターン者空き家リフォーム支援事業 実績戸数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
35	· 【営繕工事】· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	59
	5【県産品活用推進】·····	62

## I 行政組織と事務分掌

## 1 建築住宅行政組織の変遷



#### 2 組 織 図



#### 3 建築職の職員数

職種					-1.	技術	職員							ı I	ı	
18八 1至	- <u>-</u> 技	課	参	111.65	建多	整職_ 主	Γ <u>, Ξ</u> .	T === =	<del>-</del>	¦	機	電	事務	□ ■ 臨時	納付指導	合計
所 属 名	幹	長	事	出先 課長	G L 主任	土任	企画 主査	主査	主事	計	機械職		職員	臨時 任用		μl
会 計 局 工事検査課			1							1	1			!	l	2
国体推進局 施設調整課							1		ŀ	1!				I	l	1
総合政策部 交通まちづくり課							1		ı	1				) 	l	1
観光営業部 文化振興課								1	ŀ	1!				I		1
土 木 部	1	1	3	7	6	11	4		13	46	5	4	5	1	1	62
! 都市計画課			1			1			1	3						3
* 都市計画課	_ 1	1	2		6	<del>- 4</del>	3		6	- <u>-</u> 3 ¦	4	4	5	. – – – I	; <u>1</u>	37
│	1	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1				• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		i	2			1			3
住宅計画グループ		• • • • •	• • • • •		1	• • • • • •	1		1	3.	• • • • •		2		7.	5
住まいづくりグループ					1	1			1	3					Ĭ	3
建築環境グループ					1	1			1	3					7.11.	3
公営住宅グループ					1				2	3			1	· · · · ·	1	5
営繕室		1	1		2	$-\frac{2}{6}$	2		1	9	4	4	1			18
				7	i – – – i	6	1		6	20	1		T	1	<u> </u>	22
┃    福井 建築営繕課				1		1				2	1			1	r	4
三国 建築課		• • •		1			1		1	3				· · · · · ·	r	3
奥越 建築課				1		1			1	3						3
丹南 建築課				1		1			1	3	• • • • •			l· · · · ·		3
鯖江丹生 建築課				1		1			1	3						3
敦賀 建築課				1		1			1	3	• • • • •			1.		3
小浜 建築課				1		1			1	3					1	3
教育庁 教育振興課						1			1	2	1				T	2
警察本部 会計課						1			1		j			ı	i	2
(公財)福井県建設技術公社					1				- !	1				i	l	1
福井空港事務所			1						ı	1				ı I	i	1
合 計	1	1	5	7	7	13	6	1	15	56	6	4	5	1	1	73

- ・土木事務所名のゴシック体は、県営住宅の管理について事務委任している事務所を示す。
- ・・・・・は、建築住宅課および土木事務所の内訳を表し、内数となっている。
- ・建築住宅課(営繕室含む)の他は、事務職員、事務補助員を除く。

#### 4 建築住宅行政の所掌事務

福井県行政組織規則および福井県事務委任規則に基づく主な所掌事務

#### 建築住宅課

- (1) 宅地建物取引業法の施行に関すること
- (2) 租税特別措置法に基づく優良宅地および優良住宅の認定に関すること
- (3) マンションの管理の適正化の推進に関する法律の施行に関すること
- (4) 住生活基本法の施行に関すること
- (5) 住宅地区改良法の施行に関すること
- (6) 高齢者の居住の安定確保に関する法律の施行に関すること
- (7)独立行政法人住宅金融支援機構法による建築住宅の審査に関すること
- (8)長期優良住宅の普及の促進に関する法律の施行に関すること
- (9) 建築基準法の施行に関すること
- (10) 建築士法の施行に関すること
- (11) 新住宅市街地開発法の施行に関すること
- (12) エネルギーの使用の合理化に関する法律の施行に関すること(建築物に係るものに限る)
- (13) 建築物の耐震改修の促進に関する法律の施行に関すること
- (14) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の施行に関すること(建築物の分別解体等に係るものに限る)
- (15) マンションの建替えの円滑化等に関する法律の施行に関すること
- (16) 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の施行に関すること(建築物に係るものに限る)
- (17) 建築に関する統計、調査および企画に関すること
- (18) 公営住宅法の施行に関すること
- (19) 県営住宅およびその付属施設の管理および処分ならびに貸付料の徴収に関すること
- (20) 福井県建築審査会および福井県建築士審査会に関すること
- (21) 特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律の施行に関すること(宅地建物取引業者に係るものに限る)
- (22) 都市の低炭素化の促進に関する法律の施行に関すること (低炭素建築物新築等計画の認定に係るものに限る)
- (23) 前各号のほか、建築に関すること

#### (営繕室)

- (1) 営繕工事の企画および調整に関すること
- (2) 営繕工事の設計および監理に関すること
- (3) 県有財産の評価に関すること
- (4)建築工事用資材の標準単価に関すること
- (5) 県産品活用の推進に関すること
- (6) 県有建築物の保全計画に関すること

#### 土木事務所の建築課・建築営繕課

- (1) 建築基準法の施行に関すること
- (2) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の施行に関すること(建築物の分別解体等に係るものに限る)
- (3)独立行政法人住宅金融支援機構の委託業務に関すること
- (4) 都市計画法に基づく開発行為に関すること
- (5) 租税特別措置法に基づく優良宅地・優良住宅の認定に関すること
- (6) 建築士法の施行に関すること
- (7) 福祉のまちづくり条例の施行に関すること(健康福祉センターの所管に属するものを除く)
- (8) 県有建物の設計および監理に関すること
- (9) 県有建物の営繕工事に関すること
- (10) 県営住宅および共同施設の管理に関すること(木造に限る)(福井・敦賀土木事務所を除く)
- (11) 前各号のほか、建築に関すること

5

	, 0 公 1 不 7		5 平4 万 1 百 列伍
グループ	法令・条例・規則・要綱・要領名	公布年月日	公布番号
建	①職員をもって充てる附属機関の委員等に関する訓令	S40. 12. 14	訓令 第 34号
計住建公	③福井県手数料徴収条例	H12. 3.21	条例 第 2号
住建公	土木部所管補助金等交付要綱	S46. 7.20	! ! !
計	☆宅地建物取引業法	S27. 6.10	法律 第176号
計	積立式宅地建物販売業法	S46. 6.16	法律 第111号
計	不動産特定共同事業法	Н 6. 6.29	法律 第 77号
計	⑨宅地建物取引業法施行細則	S40. 3.31	規則 第 15号
計	⑨宅地建物取引業者名簿等の閲覧規則	S40. 3.31	規則 第 16号
計	☆特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律	H19. 5.30	法律 第 66号
計	☆地方住宅供給公社法	S40. 6.10	法律 第124号
計	③租税特別措置法に基づく優良宅地および優良住宅認定事務施行規則	S49. 12. 28	規則 第 64号
計	☆マンションの管理の適正化の推進に関する法律	H12. 12. 8	法律 第149号
計	☆マンションの建替えの円滑化等に関する法律	H14. 6.19	法律 第 78号
計	☆新住宅市街地開発法	S38. 7.11	法律 第134号
計	☆住生活基本法	H18. 6. 8	法律 第 61号
計	☆高齢者の居住の安定確保に関する法律	H13. 4. 6	法律 第 26号
計	特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律	H 5. 5.21	法律 第 52号 法律 第 52号
計	福井県地域優良賃貸住宅制度要綱	н 5. 5.21 H26. 4. 1	14年 27 04 7
	備开県地域優及負責任宅制及安納   ☆住宅地区改良法	п26. 4. 1 S35. 5.17	法律 第 84号
住住	☆任宅地区以長伝   優良田園住宅の建設の促進に関する法律	H10. 4.17	法律 弗 84万 法律 第 41号
住住			
	住宅の品質確保の促進等に関する法律	H11. 6.23	法律 第 81号
住	☆長期優良住宅の普及の促進に関する法律	H20. 12. 5	法律 第 87号
住	☆都市の低炭素化の促進に関する法律(低炭素建築物新築等計画の認定に係るものに限る)	H24. 9. 5	法律 第 84号
建	☆建築基準法	S25. 5.24	法律 第201号
建	☆建築士法	S25. 5. 24	法律 第202号
建	☆高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	H18. 6.21	法律 第 91号
建	☆エネルギーの使用の合理化に関する法律	S54. 6.22	法律 第 49号
建	☆建築物の耐震改修の促進に関する法律	Н 7.10.27	法律 第123号
建	☆建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建築物の分別解体等に係るものに限る)	H12. 5.31	法律 第104号
建	⑨福井県建築基準条例	S36. 4. 7	条例 第 21号
建	⑨建築基準法施行細則	S47. 4.25	規則 第 41号
建	⑨建築基準法第22条の規定による区域	S47. 4.21	告示 第401号
建	⑨建築基準法に基づく意見の聴取に関する規則	S26. 3.30	規則 第 9号
建	⑨福井県建築審査会条例	S25. 11. 18	条例 第 74号
建	⑨建築士法施行細則	S25. 11. 13	規則 第 99号
建	市街地形成推進事業補助金交付要領	Н 6. 2. 7	! ! !
公	☆公営住宅法	S26. 6. 4	法律 第193号
公	⑨福井県営住宅条例	Н 9. 3.21	条例 第 3号
公	⑨福井県営住宅条例施行規則	Н 9. 6.30	規則 第 48号
公	県営住宅監理員事務取扱要領	H10. 4. 1	! !
公	県営住宅管理人事務取扱要領	H10. 4. 1	; ! !
公	福井県営住宅単身入居事務取扱要領	H10. 4. 1	:   
公	福井県営住宅外国人入居事務取扱要領	H10. 4. 1	; 
公	福井県営住宅集会所(室)管理要領	S64. 1. 1	:   
公	福井県営住宅増築承認事務要領	H 2. 4. 1	; ! !
公	福井県営住宅承継承認事務処理要領	S59. 11. 15	1 1 1
公	県営住宅にかかる住宅交換に関する特定入居事務取扱要領	S58. 7. 1	I I I
公公	福井県営住宅建替事業に伴う事務要領	S56. 8.26	 
公公	高額所得者に対する処置の実施要領	S59. 3.22	 
公公	支払命令等の申立手続に関する事務処理要領	S59. 3. 22	! ! !
公公	福井県営住宅入居決定にかかる公開抽選実施要領	H11.11. 1	1 1 1
公公	福井県営住宅の皆にかいる公開和選美施安領 福井県営住宅家賃滞納整理事務要領	H15. 5.22	 
公公	備开県呂住宅家員備納登廷事務委領   災害等による県営住宅の一時使用に関する取扱要領	H16. 7. 22	 
公公	次音等による原営任宅の一時使用に関する取扱要領	н16. 7. 22 Н17. 4. 1	1 
公公		H17. 4. 1 Н19. 4. 1	1 
	福井県営住宅駐車場取扱要綱		1 
公公	県営住宅における重大事故等発生時の連絡要領	H21.10.15 H22.4.1	1 
公	福井県営住宅における連帯保証人の連署を免除する場合の取扱要領	п42. 4. 1	1 
	こびの体担則の記憶事致に割撃の決争 〇・短井貝を周担則体		

□☆:福井県行政組織規則の所掌事務に記載の法律○:福井県条例規則集に登載巻号数〕

#### 6 建築行政関係の附属機関

〔地方自治法第202条の3関係〕

名 称	分担する事項	任命区分	委 員	任期(2年間)
	建築基準法に関する特定行政 庁または建築主事の処分につ	建築・都市計画	○野嶋 慎二	H25. 8. 22 ~ H27. 8. 21
福井県	いての審査請求に対する裁決、用途地域内の建築許可等	建築	五十嵐釣有	H25. 8. 22 ~ H27. 8. 21
建築審査会	に対する同意についての議 決、特定行政庁の諮問に応じ て、同法の施行に関する重要	行政	五十嵐穰治	H25. 8. 22 ~ H27. 8. 21
S25. 11. 18 設置	事項の調査審議および関係行 政機関に対して建議する。	法律・経済	岩佐 裕美	H25. 8. 22 ~ H27. 8. 21
	〔建築基準法第 78 条~83 条〕 〔福井県建築審査会条例〕	公衆衛生	細川久美子	H25. 8. 22 ~ H27. 8. 21
		建築士	○宮本 正治	H26. 4. 1 ~ H28. 3. 31
福井県	知事の諮問に応じて、二級建築士または木造建築士に関する	II	岸水寿美江	H26. 4. 1 ~ H28. 3. 31
建築士審査会	重要事項を調査審議し、および 当該事項について関係行政庁 に答申する。その他建築士法に	II	田中輸美	H26. 4. 1 ~ H28. 3. 31
S25.12.6設置	基づく権限を行う。 〔建築士法第 28 条~33 条〕	n	馬渕 亮一	H26. 4. 1 ~ H28. 3. 31
		II	山中 邦一	H26. 4. 1 ~ H28. 3. 31

(注1) ○は会長

任期:2年間

(注2) 福井県宅地建物取引業審議会は平成10年度をもって廃止された。

### 7 特定行政庁の所轄区域

建築基準法 (昭和25年5月24日公布、昭和25年11月23日施行)

		建築	所 管 区 域	面積		人口		人口密度	世帯数	
	特定行政庁	主事			対県全体		対県全体			対県全体
		人数	コード市町村名	(k <b>m</b> ²)	比(%)	(人)	比(%)	(人/k㎡)	(世帯)	比 (%)
県	福井土木	1名	322 永平寺町	94.34	2.3	20,111	2.5	213.2	7,277	2.6
	三国土木	1名	208 あわら市	116.99	2.8	28,843	3.6	246.5	9,568	3.4
			210 坂 井 市	209.91	5.0	91,016	11.5	433.6	29,661	10.6
			小 計	326.90	7.8	119,859	15.2	366.7	39,229	14.1
	奥越土木	1名	205 大 野 市	872.30	20.8	33,421	4.2	38.3	10,573	3.8
			206 勝 山 市	253.68	6.1	24,231	3.1	95.5	7,592	2.7
			小 計	1,125.98	26.9	57,652	7.3	51.2	18,165	6.5
	丹南土木	1名	209 越 前 市	230.75	5.5	83,485	10.6	361.8	27,459	9.8
			404 南越前町	343.84	8.2	10,938	1.4	31.8	3,441	1.2
			382 池 田 町	194.72	4.6	2,740	0.3	14.1	968	0.3
			小 計	769.31	18.4	97,163	12.3	126.3	31,868	11.4
	鯖江丹生土木部	1名	207 鯖 江 市	84.75	2.0	67,668	8.6	798.4	21,611	7.7
			423 越 前 町	152.97	3.7	22,010	2.8	143.9	6,663	2.4
			小 計	237.72	<i>5.7</i>	89,678	11.3	377.2	28,274	10.1
	敦賀土木	1名	202 敦 賀 市	251.20	6.0	66,792	8.4	265.9	26,601	9.5
			501 若狭町の 一 部	178.65	4.3	15,514	2.0	86.8	5,039	1.8
			442 美 浜 町	152.32	3.6	9,926	1.3	65.2	3,790	1.4
			小 計	582.17	13.9	92,232	11.7	158.4	35,430	12.7
	小浜土木	1名	204 小 浜 市	232.87	5.6	30,031	3.8	129.0	11,299	4.0
			501 若狭町の部	178.65	4.3	15,514	2.0	86.8	5,039	1.8
			481 高 浜 町	72.20	1.7	10,624	1.3	147.1	3,998	1.4
			483 おおい町	212.21	5.1	8,374	1.1	39.5	3,206	1.1
			小 計	695.93	16.6	64,543	8.2	92.7	23,542	8.4
	本庁2名	9名	16市町	3,653.70	<i>87.2</i>	525,724	66.5	143.9	178,746	64.0
市	福井市	2名	201 福 井 市	536.19	12.8	264,786	33.5	493.8	100,438	36.0
	合 計 🕏	12名	17市町	4,189.89	100.0	790,510	100.0	188.7	279,184	100.0

所 轄 区 域 : 建築基準法施行細則第2条、福井県行政組織規則第177条による。

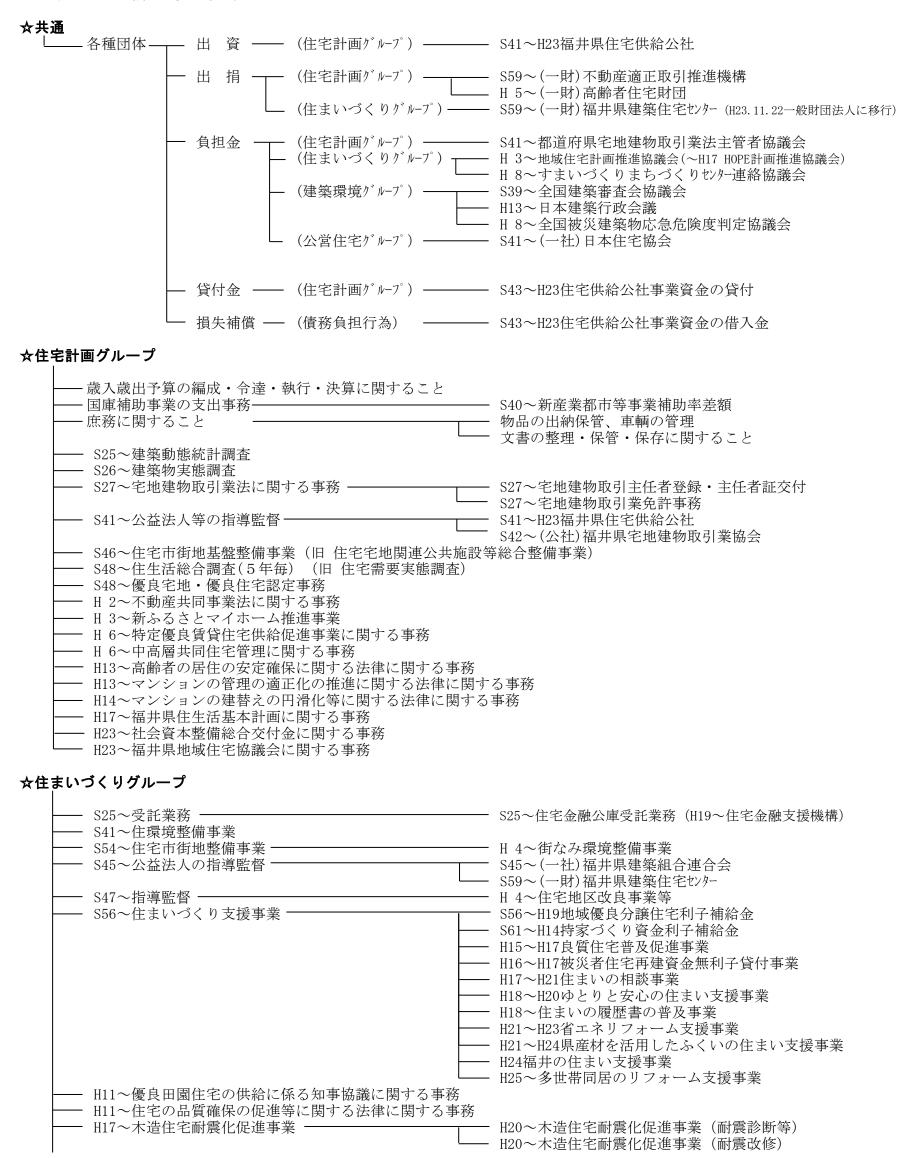
データの基準日と出典 : 面積については平成25年10月1日(国土交通省国土地理院、面積には湖沼の面積も含む。)

人口・世帯数については、平成26年5月1日(福井県総合政策部政策統計・情報課)。

ω

### Ⅱ 所管事業の概要

#### 1 建築住宅課の事業体系(グループ別)



-	<ul><li>H21~長期優良住宅の普及の促進に関する法律に関する事務</li><li>H24~都市の低炭素化の促進に関する法律(低炭素建築物業</li><li>H18~福井県空き家情報バンクに関する事務</li></ul>	
	- H23~空き家対策に関する事務	- H25~空き家対策協議会 - H25~福井県版住宅診断制度 - H25U・Iターン者空き家リフォーム支援事業
		- S56〜全国住環境整備事業推進協議会 - S62〜農住組合推進協議会 - S62〜全国木造住宅振興協議会 - H 3〜HOPE計画推進協議会(地域住宅計画推進協議会 - H15〜住まい・まちづくり活動推進協議会
☆建築環	境グループ	
		- 建築許可・建築物認定・建築協定認可 - S25~福井県建築審査会 - H 6~建築確認システムOA化事業
	- S25~建築士法に関する事務	<ul><li>S25~建築士登録・免許証交付事務</li><li>S25~建築士事務所登録</li><li>S25~福井県建築士審査会</li></ul>
	- S44~市街地再開発等の促進	<ul><li>S27~(一社)福井県建築士会</li><li>S52~(一社)福井県建築士事務所協会</li><li>H 6~優良建築物等整備事業</li><li>H12~都市再生推進事業</li></ul>
	- S47~がけ地近接等危険住宅移転事業 - H 6~バリアフリー法(旧ハートビル法)に関する事務 - H 7~耐震改修促進に関する事務	1112。即山丹江淮延事業
	- H 7~震災建築物応急危険度判定士登録制度、応急危険度判 - H 8~福井県福祉のまちづくり条例に関する事務 - H14~建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に関す	
	- H15〜省エネ法に関する事務 - H16〜安全安心まちづくり条例の建築物に関する事務 - H21〜住宅・建築物安全ストック形成事業 - H21〜狭あい道路整備等促進事業	
	- 関係協議会	- H11~福井県被災建築物応急危険度判定協議会
<b>☆公営住</b> │	ミ宅グループ	
	- S26~公営住宅整備事業 - S26~県営住宅管理業務 H18~H22県営住宅の管理代行 住公へ業務委託 H19~県営住宅駐車場の管理業務 H23~県営住宅指定管理者制度の導入	<ul><li>入居者管理・収入調査</li><li>家賃・駐車場使用料徴収・滞納整理事務</li><li>共同施設整備事業</li><li>県営住宅計画修繕・用途廃止</li><li>県営住宅除却事業</li></ul>
	- S44~公営住宅管理定期報告	- S61~公営住宅管理データーベース
	- S45~公営住宅建替事業	<ul><li>建替促進計画の策定</li><li>建替等移転助成事業</li><li>公営住宅の用途廃止</li></ul>
	- H12~公営住宅ストック総合改善事業	- 個別改善事業(耐震改修含む) - 全面的改善事業(トータルリモデル事業) - 公営住宅等長寿命化計画の策定
	- H18~公的賃貸住宅家賃低廉化事業	
	関係協議会	- S49~全国公営住宅等推進協議会 - H10~全国公営住宅管理協議会

#### 2 建築行政の概要

#### (1)建築基準法の施行

#### ① 建築確認申請および建築許可等

法の施行に伴う事務には、建築物が法および関係法令に適合しているか否かを審査 および検査する事務と、原則的に禁止されている事項の許可ならびに認定や道路位置 指定等、法の運用上必要な業務がある。

この業務を行うため土木事務所に建築主事を置き、県が特定行政庁として確認・許可および認定等を行っている。なお、昭和53年度より福井市が特定行政庁として、同市管内の法の施行に関する業務を行っている。

また、平成16年5月10日より(一財)福井県建築住宅センターが知事指定の確認 検査機関として、一定の区域、用途、規模を対象に確認検査業務を行っている。

[本業務の執行状況は資料 3・4 のとおり]

#### ② 特殊建築物等定期報告

建築物、昇降機、遊戯施設等の複雑化・高度化に伴い、建築物等の適正な維持保全により安全上、防災上および衛生上適切な性能を常時確保することが重要となってきている。平成20年度には、より適切な調査、検査が行われるよう建築基準法施行規則の一部が改正されるとともに、関係告示が整備されている。

なお、昭和61年度より、定期報告制度の事務の一部を(一財)福井県建築住宅センターに委託し、同制度の普及を図ってきたが、同事務に係る期間短縮を図り県民の利便性を向上するため、平成21年度から県(各土木事務所)が直接業務を行っている。

[本業務の執行状況は資料 5 のとおり]

#### ③ 建築動態統計調査および建築物実態調査

建築動態統計調査(建築着工統計・建築物滅失統計)は建築動態統計調査規則に 基づくもので、建築物の着工状況や滅失状況を明らかにするために実施している。 また、建築物実態調査は建築物の着工状況の実態を把握するために実施するもので、 どちらも国土交通省からの委託を受け調査を行っている。

[本業務の執行状況は資料 6 のとおり]

#### (2) 建築士法の施行

建築物の設計・工事監理等を行う技術者の資格を定めて、その業務の適正化を図り、 建築物の質の向上に寄与することを目的に一級建築士・二級建築士および木造建築士 の制度が確立されている。

#### ① 建築士試験

建築士試験は、一級建築士については国土交通大臣が、二級建築士および木造建築士については知事がそれぞれ資格試験を実施しているが、一級建築士試験については昭和59年度から、二級建築士試験および木造建築士試験については、昭和61年度から試験の実施に関する事務を(公財)建築技術教育普及センターで行っている。

[本業務の執行状況は資料9(1)のとおり]

#### ② 建築士免許の登録

建築士になろうとする者は、試験に合格後、建築士免許を受けなければならない。 一級建築士免許の登録および免許証の交付は国土交通大臣が、二級建築士・木造建 築士免許の登録および免許証の交付は知事が行っている。

[本業務の施行状況は資料 9(2) のとおり]

#### ③ 建築士事務所の登録

他人の求めに応じ報酬を得て設計・工事監理等を行うことを業としようとするときは、一級、二級または木造建築士事務所の登録を受けなければならない。また、この登録は5年ごとに更新しなければならない。

なお、登録業務については、平成6年度より各土木事務所で行っている。

「本業務の施行状況は資料 9(3) のとおり〕

#### (3) 都市再開発法による市街地再開発事業

低層の木造建築物等が密集し、生活環境の悪化した市街地において、細分化された 宅地の統合、不燃化された共同建築物の建築および公園・街路等公共施設の整備と有 効なオープンスペースの確保の三者を一体的・総合的に行い、安全で快適な都市環境 を創ることが重要となってきている。このため、本事業を行う組合等に対し、国、県 および市町が事業費の一部を補助している。

なお、本事業は平成21年度より都市計画課へ移管した。

[本業務の執行状況は資料 10 のとおり]

## (4) 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(建築物におけるバリアフリー法)の施行

高齢者、障害者等の自立した日常生活および社会生活を確保することの重要性にかんがみ、高齢者、障害者等の移動上および施設の利用上の利便性および安全性の向上の促進を図るため、不特定かつ多数の者が利用する建築物(特定建築物)の計画の認定事務や指導等を行っている。(平成18年12月に交通バリアフリー法とハートビル法が統合され、新しくバリアフリー法として施行された。)

[本業務の執行状況は資料 11 のとおり]

#### (5) エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)の施行

エネルギーをめぐる経済的社会的環境に応じた燃料資源の有効な利用の確保に資するため、300㎡以上の一定の建築物(対象規模が2,000㎡以上のもの:第一種特定建築物、300㎡以上2,000㎡未満のもの:第二種特定建築物)に係る省エネルギー届出書のチェックや変更指示・勧告等を行っている。平成21年4月から、第一種特定建築物に加え、第二種特定建築物の届出をした者(住宅を除く)は維持保全の状況を3年毎に定期報告することが義務付けされた。

「本業務の執行状況は資料 12 のとおり〕

#### (6) 福井県福祉のまちづくり条例の施行

「福井県福祉のまちづくり条例」は、障害者や高齢者などを含む全ての人が、自らの意志で自由に行動し、社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に参加し、交流することができる豊かで住みよい福井をつくるために制定され、この条例による「特定施設新築等届出書」等の受付や、整備基準のチェック等を行っている。

「本業務の執行状況は資料 13 のとおり〕

#### (7) がけ地近接等危険住宅移転事業

がけ崩れ等の災害によって、建物が被害を受けたり貴重な人命が失われたりする事故を防ぐため、がけ崩れにより住民の生命に危険を及ぼすおそれのある区域内の危険住宅を安全な場所に移転する者に対し、国と県および市町が事業費の一部を補助している。

[本業務の執行状況は資料 14 のとおり]

#### (8) 安全安心まちづくり条例の建築物に関する事務

県民が安全で安心して暮らせる社会の実現に寄与することを目的に、共同住宅を建築しようとする者に対し、犯罪の防止に配慮した構造、設備等に関して意見を求めるよう助言し、その旨を警察署長に通知している。

#### (9) 長期優良住宅の普及の促進等に関する法律の施行

長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅(長期優良住宅)の普及を促進するため、建築および維持保全に関する長期優良住宅建築等計画の認定等を行っている。 [本業務の執行状況は資料 15 のとおり]

#### (10) 租税特別措置法による優良宅地・優良住宅の認定事務

良好な宅地や住宅の円滑な供給を図る観点から、租税特別措置法において土地譲渡 益重課の適用除外または特定長期譲渡所得課税の適用等優遇措置が定められている。 この優良な住宅・宅地の供給に資するため、租税特別措置法に定める一定の基準に適 合する宅地造成事業等について、その認定事務が宅地規模により知事または市町長に 委ねられている。 [本業務の執行状況は資料 16 のとおり]

#### (11) 宅地建物取引業法の施行

宅地建物の円滑適正な取引と購入者等の利益の確保を図るため、宅地建物取引業者の免許制度を実施し、業者の資質の向上と取引主任者の育成等の指導を行っている。 また、一般県民に対しては関係機関と密接な連携を図り、誇大広告の取締りを実施して、宅地建物に関する知識等の周知を図っている。

[本業務の執行状況は資料 17 のとおり]

## (12) 都市の低炭素化の促進に関する法律(低炭素建築物新築等計画の認定に係るものに限る)の施行

都市の低炭素化の促進を目的に、二酸化炭素の排出の抑制に資する措置の講じられた建築物の普及促進を図るため、建築物の低炭素化に資する建築物に関する低炭素建築物新築等計画の認定等を行なっている。

「本業務の執行状況は資料 18 のとおり〕

#### (13) 高齢者の居住の安定確保に関する法律の施行

高齢者が日常生活を営むために必要な福祉サービスの提供を受けることができる 良好な居住環境を備えた高齢者向けの賃貸住宅等の登録制度を設けるとともに、供給 を促進するための措置を講ずることにより、高齢者の居住の安定の確保を図っている。

[本業務の執行状況は資料 19 のとおり]

#### 3 住宅行政の概要

本県の住宅行政は、地域特性に配慮した持ち家住宅の普及促進、高齢社会を展望し 社会資本としての良質住宅ストックの形成、安全で活力あるまちづくりの実現のため、 種々の施策を推進している。

#### (1) 住宅・宅地マスタープラン改定

平成23年3月に改定された住生活基本計画(全国計画)に即し、また、本県の住宅・宅地事情やこれらを取り巻く今後の社会情勢を踏まえ、平成23年度に福井県住宅・宅地マスタープランの改定を行った。「ゆとりある豊かな住生活の実現~次世代につなぐふくいの住まい方〜」を基本理念とし、「住まい」「まち並み」「住まい方」を共に学ぶ「住教育」を重視して、「家族」「地域」「世代」のつながりを活かした住生活の実現を目指している。

- 1. (居住性) ふくいらしい住まい
  - ふくいらしい住まいづくり
  - ・地産地消の住まいづくり
  - ・家族が支え合う住まいづくり
- 2. (社会性) 誇りと愛着が持てるまち並み
  - 美しいまち並みを育む住まいづくり
  - ・地域の良さを活かしたまち並みづくり
  - ・先人が築きあげた住まいやまち並みの保存・活用
- 3. (持続性) 持続可能な循環型社会
  - ・地震に強い住まいづくり
  - ・既存ストックの有効活用
  - 環境にやさしい住まいづくり
- 4. (安定性)誰にもやさしい住まい方
  - ・高齢者等にやさしい住まいづくり
  - ・地域で支え合う住まいづくり
  - ・公的賃貸住宅の適切な供給

なお、本マスタープラン内にて、高齢者の居住の安定確保に関する法律第4条に基づく「福井県高齢者居住安定確保計画」として位置付け、健康長寿な福井県にふさわしい、在宅で医療や介護を受けられることができるなどの居住環境を整えて、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会(エイジング・イン・プレイス)の実現を目指している。

#### (2) 「住宅・土地統計調査」および「住生活総合調査」

総務省は住宅および世帯の居住状況の実態を把握するため、5年毎に「住宅・土地 統計調査」を実施している(平成20年10月1日実施、平成25年10月1日実施 結果は平成27年度公表予定)。

一方、国土交通省では、住民の住宅に対する意識や建替え計画の有無等を詳細に把握するため、住宅・土地統計調査の実施年に合わせ「住宅需要実態調査」を実施していたが、平成20年度より「住生活総合調査」として実施することになった(平成20年12月1日実施、平成25年12月1日実施結果は平成27年度公表予定)。

県では、前述した建築動態統計調査、建築物実態調査と上記2調査との結果を分析 し、今後の住宅施策や住宅・宅地マスタープラン策定のための基礎資料としている。

[本業務の調査結果は資料 21 のとおり]

#### (3)住まいづくり支援

ゆとりある住生活の実現と、福井に適合した快適で質の高い生活空間の整備を図るため、

次の事業からなる「住まいづくり支援事業」を行う。

#### ① 住まいの相談事業補助金

県では、平成8年度から平成16年度にかけて「すまい情報センター」を公的住宅相談所として開設し、住宅の専門家が公正で中立的な立場から、住宅相談、住情報の提供を行ってきた。平成17年度からは、(一財)福井県建築住宅センターが良質住宅の供給の促進と普及啓発を図ることを目的として実施する住まいの相談事業に対する補助制度に移行した。

平成21年度末をもって本補助制度を終了した。

#### ② 木造住宅耐震診断促進事業 (平成17年度~19年度)

平成17年度から木造住宅耐震診断士の登録制度を設けるとともに、木造住宅耐震診断士の派遣事業を実施する市町に対し、県が補助する制度を開始した。市町が要する費用(1戸あたり27千円)の1/3(9千円)を補助する。

事業主体	市町
補助対象	自己が所有する昭和56年5月以前に建設された戸建て木造住宅
耐震診断費用	1 戸あたり 30,000 円 (市町: 27,000 円 + 自己負担: 3,000 円)
市町に対する補助額	1 戸あたり 国:13,500円、県:9,000円 (市町負担4,500円)

一方、建築関係公益法人を主体に、福井県木造住宅耐震促進協議会(事務局:(社)福井県建築士事務所協会)が設立され、木造住宅耐震診断士の養成講習会の開催、木造住宅耐震診断士の派遣などの事業を行っている。

平成19年度末をもって本事業は終了。平成20年度から木造住宅耐震化促進事業 に制度拡充を行った。

[本業務の執行状況は資料 22 のとおり]

#### ③ 木造住宅耐震化促進事業(耐震診断等、耐震改修)(平成20年度~)

平成20年度から、木造住宅耐震診断促進事業を制度拡充し、耐震診断に加えて、補強プラン作成、耐震改修にも支援を行う。平成23年度から、耐震改修について対象となる改修工事の基準を見直した。さらに平成25年度にも制度を改正し、部分耐震改修に対して補助を拡充した。

#### ア 耐震診断等(耐震診断・補強プラン)

耐震診断および補強プランの作成のために、耐震診断士(\*1)の派遣事業を実施する市町に対し、県が補助を行う。

事業主体	市町	
補助対象	昭和56年	5月以前に建設された一戸建て木造住宅
	一般診断法	による耐震診断
耐震診断	診断費用	30,000円/戸(市町27,000円+個人負担3,000円)
	財源内訳	国:13,500円 県:9,000円 市町:4,500円
	概略の補強	計画作成
補強プラン	診断費用	30,000円/戸(市町27,000円+個人負担3,000円)
	財源内訳	国:13,500円 県:9,000円 市町:4,500円

(\*1)福井県木造住宅耐震診断士

#### イ 耐震改修 (平成20年度~22年度)

耐震改修の補助を実施する市町に対し、県が補助を行う。

事業主体	市町
対象となる 住宅	・個人が所有する昭和56年5月以前に建設された一戸建て木造住宅 ・市町の耐震診断派遣事業による耐震診断を受けた木造住宅 ・診断の結果、上部構造評定が1.0未満(積雪を考慮した場合) の住宅
対象となる改修工事	・改修後の上部構造評定が1.0以上となる改修工事(積雪を考慮しない場合) (ただし、積雪を考慮しない場合に上部構造評定1.0以上となる場合は、積雪を考慮した場合で、上部構造評定が1.0 以上となる改修工事 ・耐震診断士(*1)が補強計画を行い、協議会(*2)の判定を受けること ・耐震診断士が工事監理を行うこと
補助金額	耐震改修に要する費用の2/3以内(限度額60万円)
間切並領	財源内訳 県:1/3以内(上限30万円) 市町:1/3以内

(\*1)福井県木造住宅耐震診断士 (\*2)福井県木造住宅耐震促進協議会

#### イ 耐震改修 (平成23年度~24年度)

耐震改修の補助を実施する市町に対し、県が補助を行う。

事業主体	市町
対象となる 住宅	・個人が所有する昭和56年5月以前に建設された一戸建て木造住宅 ・市町の耐震診断派遣事業による耐震診断を受けた木造住宅 ・耐震診断の結果、耐震性が不十分と診断された住宅 (上部構造評定が1.0未満の住宅)
対象となる 改修工事	・改修後の上部構造評定が1.0以上となる改修工事 ただし、住宅全体の耐震改修が困難な場合は、改修後の上部構 造評点が0.7以上となること ・耐震診断士が補強計画を行い、協議会の判定を受けること ・耐震診断士が工事監理を行うこと
補助金額	耐震改修に要する費用の2/3以内(限度額60万円)
冊切並領	財源內訳 県:1/3以内(上限30万円) 市町:1/3以内

#### イ 耐震改修(平成25年度~)

#### <全体改修>

耐震改修の補助を実施する市町に対し、県が補助を行う。

	,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *
事業主体	市町	
対象となる 住宅	造住宅 ・市町の耐震診 ・耐震診断の紹	る昭和56年5月以前に建設された一戸建て木 断派遣事業による耐震診断を受けた木造住宅 時果、耐震性が不十分と診断された住宅 で定が1.0未満の住宅)
対象となる 改修工事	ただし、住宅 構造評点が0 ・耐震診断士か	B構造評定が1.0以上となる改修工事 E全体の耐震改修が困難な場合は、改修後の上部 .7以上となること K補強計画を行い、協議会の判定を受けること K工事監理を行うこと
補助金額	②特別加算額:	耐震改修に要する費用の23%以内(最大80万円) 工事費用一①(最大30万円) 国:1/2以内 県:1/4以内 市町:1/4以内

#### <部分改修>

耐震改修の補助を実施する市町に対し、県が補助を行う。

事業主体	市町	
対象となる 住宅	造住宅 ・市町の耐震 ・耐震診断の	する昭和56年5月以前に建設された一戸建て木 診断派遣事業による耐震診断を受けた木造住宅 結果、耐震性が不十分と診断された住宅 評定が1.0未満の住宅)
対象となる 改修工事	上回るもの ・特定居室の 様が要件を ・耐震診断士	空全体の上部構造評点が改修前の上部構造評点を 部分診断評点が1.5以上となり、基礎および床の仕 満たすもの が補強計画を行い、協議会の判定を受けること が工事監理を行うこと
補助金額	耐震改修に要	「する費用の23%以内(最大30万円)
1111 岁 亚 银	財源内訳	国:1/2以内 県:1/4以内 市町:1/4以内

#### ウ 建替

耐震性の劣る住宅(\*3)を建替えて、一定の基準を満たす一戸建て木造住宅(在来工法)を建設される方に補助する。

区分	条 基 礎 要 件	件 上 質 要 件	補助金額
住宅の新築	・一戸建て在来木造住宅 ・年間所得1,200万円以下 ・性能保証住宅 ・下記の住宅性能表示基準相当 劣化、ホルムアルデヒド …等級2 省エネルギー …等級3	克 雪 住 宅 二 世 帯 住 宅 次世代断熱住宅 のいずれかの場合	80万円
	高齢者等配慮 …等級 4 ・県内産木材 40%以上 ・住宅部分延床面積 55㎡以上		40万円

(\*3)昭和56年5月以前に建設された住宅で耐震診断の結果、評点1.0未満と判定された住宅 平成20年度末をもって新規申込み受付を終了した。

[本業務の執行状況は資料 22 のとおり]

#### ④ 被災者住宅再建補助金

平成25年9月に発生した台風18号によって住宅が半壊、一部損壊または床下浸水の被害を受けた方の住宅再建を支援するため、市町が行う住宅再建の支援費用の3分の2を補助する制度を創設した。(平成25年度のみ)

事業主体	市町
対象とする住宅被害	半壊、一部損壊、床上浸水
	※全壊、大規模半壊は被災者生活再建支援制度の対象
補助対象経費	住宅の再建、補修に対する経費
補助限度額	・半壊・・・・補助限度額200千円(対象経費×3/4)
	・一部損壊・・補助限度額100千円(対象経費×3/4)
	(負担割合:県2/3、市町1/3)

[本業務の執行状況は資料 23 のとおり]

#### ⑤ 県産材を活用したふくいの住まい支援事業

本制度は、県産材を活用し、かつ高断熱基準など一定の水準を満たす優良な在来木造住宅を新築または購入する者に対し補助を行うことにより、豊かさを実感できる住環境を実現することを目的とし、平成21年度に創設した。平成22年度、23年度、24年度に制度を改正した。なお、平成25年度からは、県産材活用課の所管事業となった。

#### 県産材を活用したふくいの住まい支援事業の概要 (平成21年度)

水産的で間がでになく、少量の、火数が水や桝		
補助対象者・住宅の要件	区 分	補助金額
・一戸建て在来木造住宅 ・年間所得1,200万円以下 ・住宅部分延床面積 100㎡以上 ・日本住宅性能表示基準における省エネルギー対策等級	敷地面積200㎡以上	50万円
断熱材…等級3 居室の開口部…等級4 (ペアガラス等)	敷地面積200㎡未満	30万円

#### 県産材を活用したふくいの住まい支援事業の概要(平成22年4月~23年7月)

補助対象者・住宅の要件	区分	補助金額
111切り刻まる はつり女子		111107亚银
・県税滞納が無いこと		
・一戸建て在来木造住宅	敷地面積200㎡以上	30万円
・住宅部分延床面積 100㎡以上		
・国の実施する住宅版エコポイント事業の対象住宅		
・県内産木材を40%以上または延床面積当たり0.09㎡	敷地面積200㎡未満	20万円
以上使用		

#### 県産材を活用したふくいの住まい支援事業の概要 (平成23年8月~24年3月)

補助対象者・住宅の要件	区 分	補助金額
・県税滞納が無いこと ・一戸建て在来木造住宅 ・住宅部分延床面積 100㎡以上	敷地面積200㎡以上	50万円
・住宅性能表示 省エネ等級4以上の住宅 ・県内産木材を40%以上または延床面積当たり0.09㎡ 以上使用	敷地面積200㎡未満	30万円

#### 県産材を活用したふくいの住まい支援事業の概要 (平成24年4月~7月)

補助対象者・住宅の要件	区 分	補助金額
・県税滞納が無いこと ・一戸建て在来木造住宅 ・住宅部分延床面積 100㎡以上	敷地面積200㎡以上	30万円
・国の実施する住宅版エコポイント事業の対象住宅 ・県内産木材を40%以上または延床面積当たり0.09㎡ 以上使用	敷地面積200㎡未満	20万円

#### 県産材を活用したふくいの住まい支援事業の概要(平成24年8月~25年3月)

///		/ - / - /
補助対象者・住宅の要件	区 分	補助金額
・県税滞納が無いこと ・一戸建て在来木造住宅 ・住宅部分延床面積 100㎡以上	敷地面積200㎡以上	45万円
・住宅性能表示 省エネ等級4以上の住宅 ・県内産木材を40%以上または延床面積当たり0.09㎡ 以上使用	敷地面積200㎡未満	3 0 万円

[本業務の執行状況は資料 24 のとおり]

#### ⑥ 省エネリフォーム促進事業

本制度は、住宅の窓や壁等の断熱性能を高めるリフォームを喚起することで、地球温暖化対策の推進に加えて、地域経済の活性化を図ることを目的とし、平成21年度に創設した。ただし、平成22年度は、国の住宅版エコポイント制度の実施に伴い制度を改正し、さらに平成23年度にも制度の改正を行い、平成23年度末をもって本事業は終了した。

#### 省エネリフォーム促進事業 (平成22年度)

- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
補助対象工事	補助金額 (補助対象工事費の1/3の金額)
①省エネリフォーム工事 ・持家住宅で、居住部分の床面積が50㎡以上 ・1以上の居室にある外気に接するすべての窓等の断熱化 (二重サッシュ、複層ガラス等) ・1以上のLED照明器具の取替え等 ・県内に本店を置く事業者が施行 ・工事費が20万円以上	上限額 20万円 ※平成22年度の補助金額は、住 宅エコポイント(1ポイントを 1円として換算)を含んだ額
②省エネリフォーム工事〔耐震改修と併せて行う場合〕 ・①の工事に加え、耐震改修リフォームと併せて外壁等 の断熱化を行う場合 ※耐震改修リフォーム:市町が実施する木造住宅耐震 改修促進事業の規定による耐震改修工事	上限額 40万円 ※平成22年度の補助金額は、住 宅エコポイント(1ポイントを 1円として換算)を含んだ額

#### 省エネリフォーム促進事業 (平成23年4月~7月)

補助対象工事	補助金額 (補助対象工事費の10%の金額)
①省エネリフォーム工事 ・持家住宅で、居住部分の床面積が50㎡以上 ・県内に本店を置く事業者が施行 ・1以上の外気に接する窓の断熱化(住宅エコポイント対象工事) ・窓の断熱化と併せて行う外壁の断熱改修、バリアフリー改修、環境対応型設備の設置(住宅エコポイント対象工事)および住宅環境性能向上工事 ・工事費が10万円以上	上限額 10万円
②省エネリフォーム工事〔耐震改修と併せて行う場合〕 ・①の工事に加え、耐震改修リフォームと併せて外壁等 の断熱化を行う場合 ※耐震改修リフォーム:市町が実施する木造住宅耐震 改修促進事業の規定による耐震改修工事	上限額 20万円

#### 省エネリフォーム促進事業 (平成23年8月~24年3月)

補助対象工事	補助金額 (補助対象工事費の1/3の金額)		
①省エネリフォーム工事 ・持家住宅で、居住部分の床面積が50㎡以上 ・県内に本店を置く事業者が施行 ・窓の断熱改修(性能表示基準で等級4相当) ・窓の断熱改修と同時に行うア〜ウの内1つ以上の工事 ア LED照明の設置工事 イ 屋根もしくは天井、外壁または床の断熱性能を高める工事(性能表示基準で等級4相当) ウ 節水型トイレまたは高断熱浴槽の設置工事 ・工事費が10万円以上	上限額 20万円		

- ②省エネリフォーム工事〔耐震改修と併せて行う場合〕
  - ・①の工事に加え、耐震改修リフォームと併せて外壁等 の断熱化を行う場合
    - ※耐震改修リフォーム:市町が実施する木造住宅耐震 改修促進事業の規定による耐震改修工事

上限額 40万円

「本業務の執行状況は資料 25 のとおり〕

#### ⑦ 福井の住まい促進事業

県では、平成24年度に「ゆとり」「地産地消」「高齢者にやさしい」などの特徴を持つ住宅を「福井の住まい」として普及・促進を図ることを目的とし、一定の性能水準を満たす木造住宅の建設・展示会を開催する住宅に対して費用の一部を補助する事業を行った。

/ T	
補助対象者	・県内に自ら居住するために、在来軸組工法による一戸建ての造 住宅を新築される方
	・当該年度の3月20日までに住宅展示会を完了することができる方
	・「福井の住まい」の普及啓発の促進に向けた取組みに協力できる方
	974
	・長期優良住宅の認定を受けるもの。
41 54 1 36 7	┃・県内産木材を40%以上または延面積当たり0.09㎡以上使
対象となる	用するもの。
住宅	7,4 7 4 5 1 6
压工	・高齢者等に対する措置として一定の基準を満たすもの。
	・屋根は瓦葺きであること。
補助金額	載地五转於200-2七洪の担△、70万円
	敷地面積が200㎡未満の場合:70万円
	敷地面積が200㎡以上の場合:80万円

[本業務の執行状況は資料 26 のとおり]

#### ⑧ 多世帯同居のリフォーム支援事業

本制度は、福井県の住まい方の特徴である「多世帯同居」の推進を図ることを目的に、 既存住宅の多世帯同居につながる改修工事に要する経費を補助する事業を平成25年度に 創設した。

補助対象者	・福井県内に所在し、自ら居住している住宅の所有者。 ・自ら居住するために所有する既存住宅を改修後に、直系親族 の世帯数が1以上増加する者
補助対象 工事	・多世帯同居に必要となる工事で下記のア〜エのいずれかに該当するもの ア 間取りの変更に関する工事 イ バリアフリー改修工事 ウ 設備の増設工事 エ 同居人数の増加に伴う浄化槽の入れ替え工事
補助金額	市町事業費の1/2(上限額 20万円/戸)

[本業務の執行状況は資料 27 のとおり]

#### (4) 街なみ環境整備事業

住宅が密集し、かつ、生活道路等の地区施設が未整備であること、住宅等が良好な 美観を有していないこと等により住環境の整備改善を必要とする区域において、ゆと りとうるおいのある住宅地区形成のための事業である。

本県では、越前市京町地区において、寺社等歴史的資産を活かした生活空間の整備を平成4年度から平成10年度にかけて実施し、さらに、越前市蓬莱地区において蔵を活かした街なみの整備を平成7年度から平成14年度にかけて実施した。

また、平成17年度から、大野市城下町地区、坂井市三国町湊町地区において整備 事業を実施している。

#### (5) 住宅市街地基盤整備事業

良好な住宅および宅地の供給を促進するために昭和53年度に創設された制度で、 国土交通省が定める一定規模以上の住宅建設事業もしくは宅地開発事業、団地の改善 に関連して基盤整備が必要となる公共施設(道路・都市公園・下水道・河川等で国土 交通省所管となるもの)について通常の国庫補助事業に加えて別枠で補助を行うもの である。

「本業務の執行状況は資料 28 のとおり〕

#### (6) 住宅地区改良事業

この事業は、住宅地区改良法(昭和35年5月18日法律第84号)に基づき、国 土交通大臣が指定した地区の不良住宅を除却するとともに、改良住宅を建設して居住 者にこれを提供し、地区を整備することによって健全な住宅環境を形成するものであ る。

なお、この事業は原則として市町が施行し、県は事業の円滑な進捗を図るため 指導ならびに技術援助を行う。

#### (7) 住宅金融支援機構(旧住宅金融公庫)の委託業務

住宅を建てたいが自力では建設するだけの資金を持たないものに対して長期かつ 低利で建設資金を融資することを目的に、県では公庫と業務委託契約を結び、公庫の 個人住宅をはじめ分譲住宅、賃貸住宅、産業労働者住宅、中高層耐火住宅および雇用 促進事業団融資住宅等の設計審査、現場審査等の事務を取扱ってきた。なお昭和56 年4月より、福井市管内にかかる業務はすべて同市において取扱っている。

なお、平成19年4月1日に「独立行政法人住宅金融支援機構法」(平成17年7月6日法律第82号)が施行され、「住宅金融公庫法」が廃止されたことに伴い、住宅金融公庫が解散され、その権利及び義務を引き継ぐ独立行政法人住宅金融支援機構が設立された。

これまで、旧公庫の一般向け融資住宅の工事審査は、地方公共団体にすべて委託されてきたが、機構が引き継ぐ融資制度は今回大幅に縮小された。

業務委託契約については、旧公庫との契約を解除し、機構との間で新たに締結 したが、委託内容は災害関連融資住宅に係る工事審査に限定される。

#### (8) 地域優良賃貸住宅の供給促進

#### ①地域優良賃貸住宅(一般型)

賃貸住宅は、持家を取得する前の住宅として根強い需要がある。しかし、民間賃貸住宅には、居住環境の悪いものも少なくない。このため、地域優良賃貸住宅制度を活用し、民間土地所有者等が良質な賃貸住宅を建設する場合に、建物の共同施設部分に補助し、さらに家賃対策を講じることにより、民間賃貸住宅の居住環境向上と、持家づくりのための資金づくりに寄与していく。

なお、平成19年9月にそれまでの「特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律」 から、高齢者向け優良賃貸住宅と共に地域優良賃貸住宅制度に再編された。

#### ②地域優良賃貸住宅(高齢者型)

高齢社会において高齢者の安全で安定した居住を確保するため、民間の土地所有者等による、バリアフリー基準を満たし、緊急時対応サービスを備えた高齢者向けの賃貸住宅整備を、国および地方公共団体の助成により推進する制度が、平成10年度に「高齢者向け優良賃貸住宅制度要綱」に基づく制度として創設された。平成13年度から「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に基づく制度となり、平成19年9月から、特定優良賃貸住宅と共に地域優良賃貸住宅制度に再編された。

県も平成12年度より国の補助と併せて市町への補助を実施し、高齢者向けの住宅の供給促進を図っている。

なお、平成23年4月に地域優良賃貸住宅制度を再編し、従来の「一般型」、「高 齢者型」を一本化している。

[本業務の執行状況は資料 29 のとおり]

#### (9) 市町営住宅等の指導監督

公営住宅法の規定に基づき、昭和32年より補助金の交付に関する事務が、大臣より知事に大幅に委任され、更に昭和33年より補助金等の交付申請の受理・審査および現地調査が委任された。これに伴い、市町営住宅の整備・管理の適正な遂行のための事務手続および指導監督を行っている。

「本業務の執行状況は資料 30・31 のとおり〕

#### (10) 県営住宅整備事業等

#### ① 建替事業

#### [町屋·松本団地建替事業]

町屋団地は、昭和38年度から昭和60年度にかけて建設されたRC造の中層住宅団地で、敷地面積4.3ha、住戸数655戸の大規模団地である。また、松本団地は、昭和27年度から昭和28年度にかけて建設されたRC造の中層住宅団地で、敷地面積0.23ha、住戸数48戸の団地である。両団地については、老朽化が著しい建物や耐震性が劣ると診断された建物が多くあり、これらの再整備が重要な課題となってきた。このため、町屋団地の一部を除却し、松本団地を町屋団地に統合して、新たに高層棟の整備を図ることとし、平成13年度から平成17年度にかけて、第1期の建設工事(SRC造14階建て95戸の高層棟2棟、集会所1棟)を行った。

なお整備にあたり、1. 高齢者にやさしい 2. 環境共生 3. 地域に開かれた公 営住宅 4. 都心居住 を基本コンセプトとしている。

平成15年11月にA棟(95戸)、平成17年7月に集会所、平成18年3月にB棟(95戸)が完成した。

#### ② 公営住宅ストック総合改善事業

#### [全面的改善事業]

老朽化した県営住宅を全面的に改善することにより、建物の長寿命化および居住性・耐震性・住環境の向上を図り、既存ストックを有効に活用しながら、住宅に対する多様なニーズに即した住宅の供給を促進することを目的としている。

改善実績: 平成20年度~21年度 杉の木台団地7号館(26戸)

平成22年度~23年度 杉の木台団地9号館(34戸)

平成24年度~25年度 杉の木台団地10号館(40戸)

#### [安全性確保型]

阪神・淡路大震災においては公営住宅についても多数の住宅が被害を受けたことに鑑み、居住者の安全の確保、建築物等の被害の軽減の観点からできるだけ速やかに改修するため、既設県営住宅の耐震性能を確認し、耐震性能の劣る建物について所要の改修工事を行うこととした。

平成7年度から平成9年度の3箇年で、新耐震基準(昭和55年7月改正 昭和56年6月施行)導入前に建設した中層耐火建築の住棟について、耐震診断と耐震補強計画を行った。この耐震診断結果に基づき、杉の木台団地12・13号館(平成10年度~12年度)、幾久団地2号館(平成11年度~12年度)、大安寺団地1号館(平成23年度)、大安寺団地2・3号館、下荒井団地1・2・3号館(平成24年度)、清水グリーンハイツ1・2・3・4・5・6・7号館(平成25年度)について耐震改修工事を行った。

また、住宅用火災警報器の設置義務化に伴い、全団地に住宅用火災警報器を設置した(平成18年度~22年度)。

#### [福祉対応型]

近年、平均寿命の伸長や出生率の低下等により、いまだかつて経験のない速さで高齢化が進行しており、今後、住宅施策においても急速に増加する高齢者の居住の安定を図ることが重要な課題となっている。

これらのことから、平成13年度から中層耐火構造の住棟の1階部分を高齢者向け住宅に改善し、今後の高齢社会に対応した住宅を供給している。 (改善実績:49戸)また、既設県営住宅の共用階段に手摺りを設置した(平成15年度~16年度)。

#### [居住性向上型]

屋根防水改修の際に断熱防水とし、断熱性能を高めて室内の結露を防止し、冷暖房の効率を図ることにより、居住性の向上、環境への配慮を図っている。

(改修実績:19棟)

#### [長寿命化型]

外壁の劣化により、モルタルの剥離落下の危険性やひび割れ等による躯体の劣化を招いていることから、平成13年度から外壁の改修を行い良好な維持管理を図っている。

(改修実績:24棟)

また、屋根防水層の劣化が著しく雨漏りの危険性があることから、平成14年度から 屋根防水の改修を行い居住性の向上を図っている。

(改修実績:19棟)

#### (11) 県営住宅等の管理

住宅管理業務の主なものは、入退去、家賃決定・収納、維持修繕等である。

入居については、原則、空家になった住宅を公募し、公開抽選により入居者を決定している。また、住宅管理については、万全を期すために県営住宅管理人を設け、緊密な連絡を保ちながら住宅および共同施設の管理、環境を良好な状態にするよう入居者の指導、家賃の納付促進、入居者の状況把握を行っている。

福井市にある県営住宅の管理は、昭和59年度から福井県住宅供給公社に委託し、平成6年度からは修繕業務も併せて委託していた。平成17年6月の公営住宅法改正により、平成18年度からは福井県住宅供給公社へ管理代行していた。

平成23年度からは指定管理者制度を導入し、耐火構造の住宅について北部地域と南部地域に分けて2事業主体が管理している。なお、木造の住宅は、それぞれ所轄の土木事務所が管理している。

[本業務の執行状況は資料 32 のとおり]

#### (12) 東日本大震災被災者住まい提供事業

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により福井県内に避難してきた被災者に対して、災害救助法(昭和22年法律第118号)第23条第1項第1号の応急仮設住宅として、福井県が民間賃貸住宅を借り上げた。

平成23年11月1日から平成23年12月28日まで入居募集を行い、合計42 戸の民間賃貸住宅を借り上げた。(平成25年度末現在入居者数19戸)

#### (13) 住教育推進事業

福井県の住環境は、三世代同居が多く、一戸建率が高く、住宅の延べ面積が大きいなどの特長がある。このような福井の地域特性を活かしたより良い資産を次世代に残していくためには、県民一人ひとりが、住まいやまちづくりに関心を持ち、理解を深め、身近にできることから実践につなげていくことが重要である。そのため、今まで気付かなかった「住まい」「まち並み」「住まい方」の新たな価値をみんなで考え学ぶ「住教育」を推進し、地域への誇りと愛着を育み、ゆとりある豊かな住生活の実現を目指している。

具体的には、県内各市町からモデル地区を1地区ずつ選定し、住民参加型ワークショップを開催し、まち歩きや景観を演出する取組みを通じ、自分たちが住んでいる地域の良さを再認識してもらい、住環境をより良い形で次世代に継承する意識醸成を図っている。

また、モデル地区の小学校において、伝統的な技術や道具に触れ、木の文化や住文化への関心を高めるために、宮大工や住文化専門家による体験講座を開催している。

なお、本事業は、平成23年度改定の福井県住宅・宅地マスタープランの重点施策として位置付けられている。

[本業務の執行状況は資料 33 のとおり]

#### (14) 空き家対策事業

福井県では、空き家の活用、危険な老朽空き家の発生の抑制・除却を図るため、次の施策を行っている。

#### ① 福井県空き家対策協議会

福井県では、市町と連携し、増加している空き家問題への取組みとして、平成23年度に、「空き家問題に関する関係市町課長会議」を設置、平成24年度に「空き家対策市町連絡調整会議」を設置した。特に平成24年度には、市町による空き家の実態調査を行った。また、平成25年度からは関係団体を加えた「福井県空き家対策協議会」を設置し、市町の空き家対策への参考として、空き家所有者等の特定に関する検討や危険な空き家の判断基準の検討等について、「福井県空き家対策マニュアル(第1版)」として取りまとめた。

#### ② ふくい空き家情報バンク

「空き家情報バンク」は、県内にある市場化されていない空き家のうち、賃貸借・売買可能なものについて、既存ストックの有効活用や定住促進施策に活用することを目的に、所有者の意向のもと市町のホームページ上で物件情報の公開を行うもので、平成18年度より実施している。平成26年5月時点で、おおい町を除く16市町において整備されて

おり、県では各市町の空き家情報を「ふくい空き家情報バンク」として一元化し、県内外 へ情報発信している。

#### ③ 福井県版住宅診断制度

福井県住宅診断制度は、県が登録した住宅診断士による中古住宅の診断を実施し、良好な中古住宅の流通促進を図ることを目的として、平成25年度より実施している。制度の運用は県と協定を締結した(一社)福井県建築士事務所協会が行っている。また、平成25、26年度については、住宅診断を実施し、「ふくい空き家情報バンク」へ登録する場合は、診断料の補助を行っている。

#### ④ U・Iターン者空き家リフォーム支援事業

本事業は、福井県への定住を促進するとともに、空き家の有効活用を図ることを目的に、空き家の改修工事を行うUターン者およびIターン者に対し、その費用の一部を補助する事業を平成 2 5 年度に創設した。

7 A C 1 M 1	3 千皮に耐敗した。
補助対象者	・現に福井県内に住所を有していない者 ・「ふくい空き家情報バンク」に登録されている物件を購入し居住するために改修する者で、当該物件の所有者と売買契約を締結している者 ・改修した空き家に5年以上居住する見込みのある者
補助対象 工事	・空き家の質を向上させるための工事で、次のいずれかに該当するもの ア 空き家の全部または一部の修繕、補修、模様替え、補強 工事、更新工事 イ 空き家の一部を増築する工事および一部を改築する工事 ・福井県内に主たる営業所を有する建設業者等が施工する工事
補助金額	市町事業費の1/2 (上限額 10万円/戸)

[本業務の執行状況は資料 34 のとおり]

## 参 考 資 料

1	【建築住宅課所管の歳入歳出決算概要】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
2	【出資・出捐・設立許可している公益法人等】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
3	【建築確認、許可等取扱件数】 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	28
4	【道路位置指定件数】 ·····	32
5	【定期調査等の報告件数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
6	【県下の着工建築物の状況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
7	【建築協定認可一覧】 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	39
8	【建設リサイクル法による対象建設工事に係る届出等件数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
9	【二級·木造建築士試験結果等】	40
10	【市街地再開発事業実施状況】	41
11	【建築物におけるバリアフリー法による認定件数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
12	【省工ネ法届出・受理件数】	42
13	【福祉のまちづくり条例 特定施設新築等の届出件数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
14	【がけ地近接等危険住宅移転事業の実施状況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
15	【長期優良住宅の普及の促進等に関する法律 認定件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
16	【優良宅地・優良住宅認定取扱件数】	45
17	【宅地建物取引主任者と取引業者の登録状況等】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
18	【都市の低炭素化の促進に関する法律 低炭素建築物新築等計画認定件数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
19	【サービス付き高齢者向け住宅の登録数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
20	【住宅政策の取り組み状況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
21	【住宅・土地統計調査および住生活総合調査】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	50
22	【木造住宅耐震化促進事業実績戸数】	51
23	【被災者住宅再建補助金の実績】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52
24	【県産材を活用したふくいの住まい支援事業(新築)選定件数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52
25	【省エネリフォーム促進事業 実績戸数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
26	【福井の住まい促進事業 実績戸数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
27	【多世帯同居のリフォーム支援事業 実績戸数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
28	【住宅市街地基盤整備事業(旧 住宅宅地関連公共施設等総合整備事業)実績】	54
29	【特定優良賃貸住宅・高齢者向け優良賃貸住宅の建設戸数】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
30	【公営住宅・特定公共賃貸住宅の整備戸数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
31	【公営住宅等管理戸数】	
32	【県営住宅の管理戸数】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
33	【住教育推進事業 モデル地区実績】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
34	【U·Iターン者空き家リフォーム支援事業 実績戸数】 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	58
35	【営繕工事】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59
36	【県産品活用推准】	62

### 1 【建築住宅課所管の歳入歳出決算概要】 (事業別・年度別)

(1) 歳 **入** 決算額または *予算額 (斜体で示す)* (単位: 千円)

	費目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
使用料・手数料		609, 166	617, 022	608, 734	610, 239	615, 635	<i>596, 567</i>
	使用料	525, 676	526, 267	513, 505	524, 716	517, 055	<i>513, 591</i>
	手数料	83, 490	90, 755	95, 229	85, 523	98, 580	<i>82, 976</i>
国庫	支出金	154, 683	142, 973	130, 503	175, 307	404, 193	<i>152, 015</i>
	国庫補助金	154, 170	142, 412	129, 942	174, 753	403, 015	<i>151, 461</i>
	委託金	513	561	561	554	1, 178	<i>554</i>
繰	入金	17, 556	0	30, 299	0	0	0
	繰入金	17, 556	0	30, 299	0	0	0
寄	附金	17, 556	0	30, 299	0	5, 000	0
	寄附金	17, 556	0	30, 299	0	5, 000	0
財産	収入	0	0	24, 673	43, 763	32, 229	0
	土地売却収入	0	0	6, 798	43, 763	32, 229	0
	残余財産収入	0	0	7, 875	0	0	0
	出資財産収入	0	0	10, 000	0	0	0
諸	収入	1, 691, 176	1, 691, 412	2, 006	2, 263	990	472
	貸付金元利収入	1, 689, 547	1, 689, 547	0	0	0	0
	受託事業収入	0	0	0	0	0	0
	雑入	1, 629	1, 865	2, 006	2, 263	990	472
県	債	142, 000	114, 000	152, 000	180, 000	0	94, 000
	県 債	142, 000	114, 000	152, 000	180, 000	0	94, 000
	歳入 計	2, 614, 581	2, 565, 407	893, 243	1, 011, 572	1, 058, 047	843, 054

#### 手数料の証紙による収納額(平成25年度内訳)

費目	件数	金額	一件当たりの金額
09 建築確認申請	4, 337	66, 162, 500	5, 000 <b>~</b> 460, 000
構造計算適合性判定	69	13, 027, 000	123, 000 ~583, 000
41 建築許可申請	52	2, 982, 000	30, 000 ~180, 000
11 建築士免許(二級・木造)	56	822, 500	5, 900 、 19, 200
13 一級建築士事務所登録	156	2, 340, 000	15, 000
二級・木造 〃	62	620, 000	10, 000
15 宅地建物取引業者免許申請	159	5, 247, 000	33, 000
19 " 主任者登録	67	2, 479, 000	37, 000
21 "" " 証交付	454	2, 043, 000	4, 500
25 " " 登録移転	3	24, 000	8, 000
27 優良宅地造成認定申請	0	0	130, 000 ~870, 000
29 長期優良住宅	356	2, 643, 000	6, 000 ~ 45, 000
低炭素化建築物手数料	9	190, 000	5, 000 、 34, 000
計	5, 780	98, 580, 000	

#### (2) 歳 出

#### 決算額または *予算額 (斜体で示す)* (単位:千円)

費目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
土木管理費 建築指導費	88, 906	83, 832	294, 541	342, 172	302, 265	81, 906
住宅費 住宅管理費	210, 917	163, 509	175, 937	178, 119	171, 837	179, 661
住宅費 住宅建設費	1, 909, 459	1, 562, 316	284, 910	353, 813	572, 387	<i>570, 036</i>
(公共事業) 「県営住宅建設費等」	172, 059	212, 247	278, 507	339, 278	569, 013	564, 736
住宅供給公社関係費	1, 687, 267	1, 347, 569	0	0	0	0
その他	50, 133	2, 500	6, 403	14, 535	3, 374	5, 300
歳出 計	2, 209, 282	1, 809, 657	755, 388	874, 104	1, 046, 489	831, 603

平成26年7月末現在

#### 一般財団法人 福井県建築住宅センター [昭和59年11月22日設立許可]

福井市御幸3丁目10-15 建設会館3階 TEL23-0457

目的 : 住宅需要者の保護、建築物の防災対策の推進および建築関連業界の健全な発展を図る。

役員 : 9名 (評議員3名含む) (理事長:五十嵐 穰治)

〔平成23年11月22日一般財団法人へ移行〕

#### 一般財団法人 不動産適正取引推進機構〔昭和59年4月12日設立許可〕

東京都港区虎ノ門3丁目8-21 TEL03-3435-8111

目的:不動産取引をめぐる紛争を未然に防止し、適正かつ迅速な処理を推進して消費者の保護と宅地

建物取引業の健全な発展に寄与する。

役員 : 15名(理事長:板倉 英則)

出捐 : 福井県 100万円(0.1%) 基本財産700,000千円

〔平成25年4月1日一般財団法人へ移行〕

#### 一般財団法人 高齢者住宅財団 [平成5年3月31日設立許可]

東京都中央区八丁堀2丁目20-9 TEL03-3206-6437

目的: 高齢社会に対応した住宅・生活関連サービス等に関する調査・研究と事業化を支援し、住生活

の安定・向上と福祉の増進に寄与する。

役員 :10名(理事長:髙橋 紘士)

出捐 : 福井県 500万円(0.5%) 61公的団体 企業70社 基本財産317,250千円

〔平成25年4月1日一般財団法人へ移行〕

#### 公益社団法人 福井県宅地建物取引業協会 [昭和42年4月1日設立許可]

福井市宝永4丁目4-3 不動産会館 TEL24-0680

目的:会員の品位及び資質の向上並びに会員相互の緊密な結合及び自律を図り、取引の適正な運営を 確保するとともに宅地建物取引業の健全な発達を図るため、会員の指導及び連絡に関する業務

を行い、本業全般の社会的・経済的水準を高め、もって公共の福祉の増進に寄与する。

役員 : 20名(会長:加藤 信一)

正会員:488名

〔平成25年4月1日公益社団法人へ移行〕

#### 一般社団法人 福井県建築士会 [昭和27年3月15日設立許可]

福井市御幸3丁目10-15 建設会館2階 TEL24-8781

目的 :会員相互の信頼協力により、建築士の業務の進歩改善と品位の向上を図り建築文化の進展に資

し、広く社会に貢献する。

役員 : 30名(会長:歌門 敬二)

正会員:1,108名 準会員 1名 賛助会員 326名

[平成25年4月1日一般社団法人へ移行]

#### 一般社団法人 福井県建築士事務所協会 〔昭和52年6月16日設立許可〕

福井市日之出5丁目4-7 建築会館2階 TEL54-1552

目的 : 建築士事務所の業務の適正な運営と健全な発展及び建築士事務所の開設者に設計等を委託する建

築主の利益の保護を図り、もって建築文化の向上と公共の福祉の増進に寄与する。

役員 : 15名(会長:櫻川 幸夫)

正会員:247名 協力会員:91名

〔平成25年4月1日一般社団法人へ移行〕

#### **一般社団法人 福井県建築組合連合会** 〔昭和45年6月15日設立許可〕

福井市日之出5丁目4-7 建築会館 TEL54-2615

目的 : 会員の協力によって、建築技術者の業務の進歩改善に品位の保持向上を図り、広く社会公共の

福祉増進に寄与する。

役員 : 20名(監事4名含む) (会長:藤田 満雄)

正会員: 2, 795名

[平成25年4月1日一般財団法人へ移行]

#### 一般社団法人 北陸住宅宅地経営協会 〔昭和42年3月15日設立許可〕

福井市順化1丁目21-19 TEL22-7017

目的 : 住宅・宅地の円滑な供給を図るための政策活動、社会福祉増進に寄与するための住宅・宅地制

度の普及活動、住宅宅地供給事業の環境改善を図るための調査・研究活動を推進する。

役員 : 7名 (理事長:瀧波 成嘉)

正会員:6名 賛助会員:1名

## 正会員:6名 費助会員:1つ 〔平成25年5月21日一般社団法人へ移行〕 「平成4年9月28日設立許可〕 「平成4年9月28日設立許可〕 一般財団法人 建築コスト管理システム研究所

東京都港区西新橋3丁目25-33 NP御成門ビル5階 TEL03-3434-1530

目的:公共建築物のコスト管理のあり方に関して、経済社会の動向や技術の進展に対応した調査研究、

開発等を行い、公共建築物のコスト管理システムの近代化を推進することにより、社会基盤と

して質の高い建築物の整備及び建築技術の向上に資する。

役員 :15名(監事2名含む) (理事長:春田 浩司)

〔平成24年4月1日一般財団法人へ移行〕

### 3【建築確認、許可等取扱件数】

(1)確認申請等取扱件数 (平成25年度)

(7)推心中间寻求7		確認	(25年度 <i>)</i> 申請	計画	通知	合	計	中間	検査	
				法第18条	法第18条					
		確認済証	検査済証	による	による	確認済証	検査済証	□ TH /# *h	六八八米	
		六小伙米	交付件数	確認済証	検査済証	六八州米	六 / + / / + * / -	受理件数	交付件数	
		交付件数	文刊针致	交付件数	交付件数	交付件数	交付件数			
		福井	5	2	2	2	7	4	0	0
		三_国	56	40	3	1	59	41	16	16
	土木	奥越	29	29	3	2	32	31	4	4
法 6	事	丹_南	56	38_	4	1	60	39	12	12
0 条	事 務	鯖_丹	54	43	2	2	56	45	6	6
1	所	敦_賀	59	54	3	4	62	58_	<sup>10</sup>	10
<b>S</b>	4=	小浜	49	33	2	2	51	35	8	8
3 号	福井県小計福井市		308	239 98	19 17	14 10	327	253 108	56 35	56 36
7	指定A	T田ガリリ 確認検査機関	121 388	301	0	0	138 388	301	42	42
	11 76.1	合計	817	638	36	24	853	662	133	
			39	36	1	1	40	37	100	104
		福_井 _ 三 国	238	195	3	<del>'</del> 3	241	198		
	土木	奥 越	234	189	0	1	234	190		
	木 事	丹南	406	340	1	3	407	343		
法。	争 務	鯖丹	427	347	1	1	428	348		
6 条	所	敦_賀	375	334	2	3	377	337		
4	_	小 浜	200	163	6	5	206	168		
号	福	井県小計	1,919	1,604	14	17	1,933	1,621		
	<b>∔⊬. ←</b> 7	福井市	353	305	16	13	369	318		
	指正(	確認検査機関 合計	1,752	1,466	0	0	1,752	1,466		
			4,024 0	3,375	30 9	30 9	4,054 9	3,405		
		福_井 三 国	10	<del>- 0</del> - 6	0		10	<del>9</del> -		
	土木	三_国 _ 奥_越	2	<u>-</u>	0		2	2		
	本事	丹 南	2	 1	0	0	2	1		
建 築	務		5	5	2	2	7	7		
設	所	 = _ = _ = _ = _ = _ = _ = _	11	12	0	0	11	12		
備	1-	小 浜	4	3	0	0	4	3		
	惟	井県小計	34	29	11	11	45	40		
	福井市 指定確認検査機関		20 34	23 25	5	6	25 34	29 25		
	111/21	合計	88		16	17	104	94		
		福_井	2	2	0	0	2	2		
		๒-2   =-国	8		0	0	8	4		
	土木	三_国 奥_越	4	3	0	0	4	3		
	不 事	丹_南	16	3	0	0	16	3		
エ	務	鯖_丹	18	8	1	0	19	8		
作 物	所	敦賀	11	10	0	0	11	10		
彻	4=	小浜	6	5	1	1	7	6		
	惟	排県小計 短サ末	65	35	2	1	67	36		
	指定7	福井市 確認検査機関	40 64	34 70	6	3	46 64	37 70		
	拍正唯認快宜機則 合計		169	139	8	4	177	143		
		福_井	46	40	12	12	58	52	0	0
		三国	312	245	6	4	318	249	16	16
	土木	奥_越	269	223	3	3	272	226	4	4
	事	丹_南 鯖_丹	480	382	5	4	485	386	12	12
<b> </b>	務所	<b>.</b>	504	403	6	5	510	408	6	6
計		敦_賀	456	410	5	7	461	417	10	10
	4=	小浜	259	204	9	8	268	212	8	8
	偛	并県小計 福井市	2,326	1,907	46	43	2,372	1,950	56 25	56
	指定7	イングライス イングライ イング イング イング イング イング イング イング イング イング イン	534 2,238	1,862	44 0	32 0	578 2,238	492 1,862	35 42	36 42
	1日Æ1	合計	5,098	4,229	90	75	5,188	4,304	133	134
合計				上面亦事ハナイ		J, 100	T,304	100	104	

<sup>\*</sup>確認済証交付件数には計画変更分を含む

# (2) 許可等申請取扱件数 (平成25年度)

													許	可等	手 申	請:	取扱	後総	件数	め の	内	訳								_
			法第 7 条	法 第 4	法第4	法第				法	第48	条				法第	法第	沿管工公务	おもうのか	法第5		法第55条		法 第 5	法第	法第5	法第		法第85条	法第8
			(の6第1	3条第15	4 条第 1 元	A 4 7 条	第 1	第 3	第 5 <b>5</b>	第。	第	第 1	第 1	第 1	第 1	75 1条	352条			3条の2	第	<b>第</b> 第	第 3 頁	6条の2	5 9 条	9条の2	6 8 条	第。	<i>ht</i> /r	6 条 の 8
		許可等申請取扱件数	項項	項	項		· 2 項	・ 4 項	, 7 項	第 8 項	第 9 項	0 項	1 項	2 項	3 項			第 4 項	第 5 項		2 項	1 号	2 号					3 · 4 項	第 5 項	
	福井土木事務所	1		1																										
	三国 ″	21		13																									6	2
許	奥越 "	2		2																										
許可等件	丹南土木事務所	4	1	1																									2	
件	鯖江丹生土木部	5		4			[	 																	]				1	
数	敦賀土木事務所	12	2	6	]		Ī	 																	]	[		[	4	
	小浜 "	9		1																									8	
	合 計	54	3	28																									21	2
	福井土木事務所																													
不 許	三国 "																								]				i	†
可	奥越 "																								]			-	<b></b> -	
件 数	丹南土木事務所				]		Ī	 																	]			[	   	T I
· 取	鯖江丹生土木部						Ī	 																	]			[	 	T I
下	敦賀土木事務所						Ī																					[	<b></b> -	
下含む	小浜 "																													
	合 計																													
	福井土木事務所																													
許	三国 "	933		429	1																				]				450	54
手	奥越 "	66		66																										† i
許可手数料	丹南土木事務所	393	120	33																						<u> </u>			240	† I
	鯖江丹生土木部	159		99																					]	<u> </u>			60	T I
単 位 千	敦賀土木事務所	801	240	231																					1	<u> </u>			330	† I
十一円	小浜 "	630																											630	† I
	合 計	2,982	360	858																									1,710	54

<sup>\*</sup> 許可等件数には前年度受付分を含む

## (3)確認申請件数及び手数料の推移

	年度	亚芹10左连	亚岸10左车	亚古鲁东东	ᄑᄨᇬᄯᄨ	亚芹乌东东	亚芹乌东东	ᄑᄨᄱᄯᄨ		平成25	年度	
受付均	易所	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	確認	中間	完了	計
	福井土木事務所	77	64	103	111	112	100	105	46		39	85
確	三国 ″	866	752	789	699	692	572	503	335	16	259	610
認等	奥越 "	355	311	288	385	465	475	436	273	4	226	503
申請	勝山土木部	241	205	181							_	
受	丹南土木事務所	867	773	731	721	795	804	747	482	11	386	879
付 件	鯖江丹生土木部	1,069	987	1,045	812	788	804	944	511	6	420	937
数	今立土木部	126	113	103						_ ]	_	
	敦賀土木事務所	1,190	1,045	988	876	894	832	819	455	10	412	877
(件)	小浜 "	734	549	582	489	450	459	446	260	8	204	472
(1+)	合 計	5,525	4,799	4,810	4,093	4,196	4,046	4,000	2,362	55	1,946	4,363
	福井土木事務所	1,624.0	1,565.0	1,899.0	1,594.0	1,563.0	2,650.0	1,524.0	938.0		559.0	1,497.0
	三国 ″	16,036.0	17,480.0	14,331.0	12,436.0	13,782.0	11,325.0	11,329.0	6,771.0	391.0	4,552.0	11,714.0
確	奥越 "	5,965.0	6,349.0	5,169.0	6,063.0	8,108.0	8,754.0	6,920.0	4,598.0	138.0	3,698.0	8,434.0
認等	勝山土木部	4,347.0	3,770.0	3,343.0								
認等手数	丹南土木事務所	15,381.0	16,307.0	13,959.0	12,445.5	14,015.0	14,606.0	13,662.5	9,815.0	385.0	6,539.0	16,739.0
料	鯖江丹生土木部	17,319.0	17,390.5	17,218.5	13,420.0	13,306.0	13,605.0	14,947.5	9,992.0	109.0	6,913.0	17,014.0
	今立土木部	1,925.0	2,041.5	2,056.0				[				
	敦賀土木事務所	19,311.5	21,278.5	19,178.0	14,038.5	15,825.5	16,339.5	14,415.5	9,094.5	284.0	6,944.0	16,322.5
(千円)	小浜 "	12,107.5	9,285.5	11,213.0	7,942.0	7,196.0	9,685.0	7,211.0	4,184.0	171.0	3,114.0	7,469.0
(十円)	合 計	94,016.0	95,467.0	88,366.5	67,939.0	73,795.5	76,964.5	70,009.5	45,392.5	1,478.0	32,319.0	79,189.5

注1) 平成11年度より建築確認申請、完了検査申請に分かれている。(建築確認申請には計画変更確認申請を含む。)

## (4)違反建築物取扱件数

a 処分件数 (平成25年度)

	達	違反建築物件数 法り 法り ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ま		В	法第	9条第12項に	こよる				
	法 命第令	行				走 正	手糸	売きをとった(	牛数	41_	
	第9条にた	政指導を-建築物数	計	9条第1項	9条第7項	9条第10項	是正された。	戒	代書 行	代 執 行 の	告 発 件 数
	より数	も し た		項 に よ 数	項 た に よ 数	0項によ	件 数	告	行命令	の 実 行	
福井土木事務所						1					
三国 "	13		13	13							
奥越 "		1	1				1				
丹南土木事務所				L		<u> </u>	L			L	
鯖江丹生土木部	1	5	6	1	1	<u> </u>	6			L	
敦賀土木事務所	L			L		1	L	L	L	L	
小浜 "		7	7								
合 計	14	13	27	14	1		7				

注2) 平成19年度より構造計算適合性判定料を含む。

## b 違反事項別(平成25年度)

違 反 事 項	違反該当条項	(中 (下	段)	是 I	条によ E さ	る命令 れ	たが	牛 数 た件数 牛 数	
		福井	三国	奥越	丹 南	鯖 丹	敦 賀	小浜	計
確認申請手続き	法6条		<u>7</u> .	1		<u>5</u> 5			13 7 6
22条区域における屋根及び外壁の不燃	法22条								
避難施設等	法35条		<u>1</u> .			 		1_	2_ 1_
内装制限	法35条の2		$-\frac{1}{1}$						1_
耐火構造、防火構造等	法27条、法36条		<u>1</u> -					2_	3_ 1_
構造耐力上の規定	法20条、法36条		<u>5</u>					1_	6 5
敷地等と道路の関係	法43条								
道路内の建築制限	法44条								
私道の変更または廃止の制限	法45条								
用途地域内の建築制限	法48条								
容積率制限	法52条								
建ぺい率制限	法53条								
第一、二種低層住専内における外壁の後退距離	法54条								
第一、二種低層住専内の絶対高さ制限	法55条			·					 
道路斜線制限	法56条1項1号			·					
隣地斜線制限	法56条1項2号								
北側斜線制限	法56条1項3号								
日影による中高層の建築物の高さの制限	法56の2								
高度利用地区の高さ制限	法58条			·					
防火地域及び準防火地域内の建築物の構造	法61条、法62条							1_	1_ 
その他			2 2			1 1 1		2_	5 3 1
合 計			_ <u>17</u> _ <u>17</u>	<u>1</u> .		6 1 6		7_ 	31 18 7

#### (5) 既存不適格建築物取扱件数 (平成25年度)

	法第10条により 命 令 し た 建 築 物 件 数	既存不適格建築物件数	是正された件数	告 発 件 数
福井土木事務所				
三国 ″				
奥越 "				
丹南土木事務所				
 鯖江丹生土木部				
敦賀土木事務所				
小浜 "				
合 計	0	0	0	0

#### 4 【道路位置指定件数】

(道路延長:m)

	平成2	3年度	平成2	4 年度	平成2	5年度
	指定件数	道路延長	指定件数	道路延長	指定件数	道路延長
福井土木事務所	0	0	0	0	0	0
三国 "	3	1, 166	2	238	2	1, 951
奥越 "	2	122	0	0	4	284
丹南土木事務所	3	134	5	295	3	141
鯖江丹生土木部	6	436	2	95	6	343
敦賀土木事務所	9	484	5	296	2	76
小浜 "	4	140	3	110	4	171
合 計	27	2, 482	17	1, 034	21	2, 966

#### 5【定期調査等の報告件数】(平成25年度)

		特殊建築物	昇降機等	特殊建築物 の建築設備
	福井土木事務所	24	62	106
	三国 ″	218	322	558
法第12条第1項	奥越 "	110	137	341
又は第3項により	丹南土木事務所	162	270	288
調査又は検査	鯖江丹生土木部	189	260	505
されるべき件数	敦賀土木事務所	213	331	493
	小浜 "	173	179	503
	合計	1,089	1,561	2,794
	福井土木事務所	12	59	44
	三国 "	125	295	400
	奥越 "	80	117	222
法第12条第1項	丹南土木事務所	116	267	170
又は第3項による	鯖江丹生土木部	123	237	203
報告件数	敦賀土木事務所	109	321	58
	小浜 "	104	176	342
	合計	669	1,472	1,439
	福井土木事務所	7	0	30
	三国 ″	64	4	141
定期調査等の結果	奥越 "	35	1	65
是正措置を講ずる	丹南土木事務所	51	0	60
必要があると	鯖江丹生土木部	72	0	49
判明した件数	敦賀土木事務所	19	2	14
	小浜 "	60	3	123
	合計	308	10	482

#### 6 【県下の着工建築物の状況】 (建築動態統計調査より)

#### (1)建築物着工床面積(市郡部別)

#### A) 年別(平成21年~25年)

(単位: m³)

						( T E : III /
市和	年 都部	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
	福井市	324,457	324,717	301,974	302,509	381,647
	敦賀市	61,534	83,002	87,384	80,132	89,315
	越前市	78,973	100,362	73,991	69,970	95,279
	小浜市	25,581	27,773	26,518	26,366	25,391
	大野市	26,625	32,093	45,105	28,125	32,195
	勝山市	11,384	12,725	13,831	18,804	15,405
	鯖江市	56,492	74,831	65,046	63,003	72,605
	あわら市	32,459	47,401	40,435	28,292	36,505
	坂井市	96,667	98,306	96,141	113,916	108,535
	市部計	714,172	801,210	750,425	731,117	856,877
	郡部計	73,637	71,483	103,750	109,701	95,803
	総計	787,809	872,693	854,175	840,818	952,680

#### B) 年度別(平成21年度~25年度)

(単位: m<sup>2</sup>)

						(
市郡	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	福井市	323,712	336,044	290,996	297,229	379,741
	敦賀市	65,742	91,352	92,259	78,666	74,163
	越前市	70,136	107,469	71,103	71,942	94,757
	小浜市	26,099	27,821	24,592	26,977	24,919
	大野市	25,900	32,102	42,606	38,603	23,142
	勝山市	8,130	14,280	19,567	12,315	15,121
	鯖江市	59,555	78,531	62,821	61,479	71,275
	あわら市	34,735	50,877	34,863	35,017	40,753
	坂井市	86,579	99,206	92,797	121,176	108,306
	市部計	700,588	837,682	731,604	743,404	832,177
	郡部計	76,871	75,809	123,854	81,002	94,687
	総計	777,459	913,491	855,458	824,406	926,864

#### (2)建築物着工床面積(構造別)

#### A) 年別(平成21年~25年)

( 単位: m<sup>2</sup>)

年 構造	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
木造	417,090	436,797	435,927	426,553	523,201
SRC造	3,085	44,240	1,333	9,681	46,585
R C 造	87,618	56,628	98,233	62,947	37,814
S 造	274,154	330,206	312,514	332,506	323,364
C B 造	39	74	142	75	118
その他	5,823	4,748	6,026	9,056	21,598
総計	787,809	872,693	854,175	840,818	952,680

※ SRC造:鉄骨鉄筋コンケリート造 、 RC造:鉄筋コンケリート造 、 S造:鉄骨造 、CB造:コンケリートブロック造

#### B) 年度別(平成21年度~25年度)

(単位:m³)

年度 構造	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
木造	404,385	445,632	422,058	443,858	517,505
SRC造	10,427	38,084	1,783	8,182	46,487
R C 造	73,612	92,725	94,639	27,305	39,342
S 造	281,498	333,250	331,264	335,514	301,996
C B 造	26	115	101	102	91
その他	7,511	3,685	5,613	9,445	21,443
総計	777,459	913,491	855,458	824,406	926,864

※ SRC造:鉄骨鉄筋コンクリート造 、 RC造:鉄筋コンクリート造 、 S造:鉄骨造 、CB造:コンクリートブロック造

#### (3)新設住宅着工戸数 (市郡部別)

#### A) 年別(平成21年~25年)

(単位:戸)

市郡	年 都部 人	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
	福井市	1,644	1,419	1,595	1,580	1,936
	敦賀市	347	472	560	363	431
	越前市	326	434	353	301	388
	小浜市	135	149	85	87	168
	大野市	127	124	117	100	100
	勝山市	52	74	86	44	93
	鯖江市	360	314	362	349	436
	あわら市	131	131	102	132	119
	坂井市	509	387	443	366	475
i	市部計	3,631	3,504	3,703	3,322	4,146
j	郡部計	364	312	309	292	293
;	総計	3,995	3,816	4,012	3,614	4,439

#### B) 年度別(平成21年度~25年度)

(単位:戸)

市郡	年度 都部 人	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	福井市	1,519	1,678	1,335	1,621	1,927
	敦賀市	383	517	515	394	364
	越前市	301	487	315	300	406
	小浜市	146	127	81	105	158
	大野市	124	110	106	103	105
	勝山市	46	86	80	42	97
	鯖江市	358	360	320	398	426
	あわら市	138	112	119	120	122
	坂井市	453	434	397	411	442
	市部計	3,468	3,911	3,268	3,494	4,047
į	郡部計	307	295	311	309	287
i	総計	3,775	4,206	3,579	3,803	4,334

## (4)新設住宅着工戸数 (構造別・建方別)

#### A) 年別 (平成21年~25年)

(単位:戸)

構造·建方	年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
木造	一戸建・長屋建	2,897	2,952	3,020	2,925	3,561
小坦	共 同	32	57	81	53	68
鉄骨鉄筋	一戸建·長屋建	0	1	1	2	0
コンクリート造	共 同	16	12	0	58	89
鉄 筋	一戸建·長屋建	15	6	15	17	7
コンクリート造	共 同	438	229	291	63	196
鉄 骨 造	一戸建·長屋建	324	387	341	378	434
<b></b>	共 同	272	169	259	116	75
コンクリート	一戸建·長屋建	0	0	0	0	0
ブロック造	共 同	0	0	0	0	0
その他	一戸建·長屋建	1	3	4	2	9
ての他	共 同	0	0	0	0	0
総計	一戸建・長屋建	3,237	3,349	3,381	3,324	4,011
₩© 百 l	共 同	758	467	631	290	428

#### B) 年度別(平成21年度~25年度)

(単位:戸)

構造·建方	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
木造	一戸建・長屋建	2,801	3,039	2,871	3,109	3,498
小坦	共 同	35	74	83	51	64
鉄骨鉄筋	一戸建・長屋建	0	1	1	2	0
コンクリート造	共 同	28	0	0	58	89
鉄 筋	一戸建・長屋建	9	9	13	17	5
コンクリート造	共 同	349	416	83	87	182
鉄 骨 造	一戸建・長屋建	319	414	347	400	400
以月足	共 同	232	251	176	76	89
コンクリート	一戸建・長屋建	0	0	0	0	0
ブロック造	共 同	0	0	0	0	0
その他	一戸建·長屋建	2	2	5	3	7
ての他	共 同	0	0	0	0	0
総計	一戸建・長屋建	3,131	3,465	3,237	3,531	3,910
ांश्ठ ∄।	共 同	644	741	342	272	424

## (5)住宅着工戸数 (工事別・新築、増築、改築別)

#### A) 年別(平成21年~25年)

(単位:戸)

工事種別	年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
	新築	3,686	3,619	3,737	3,445	4,165
新設	増 築	302	190	272	166	269
利政	改築	7	7	3	3	5
	計	3,995	3,816	4,012	3,614	4,439
	増 築	395	372	371	382	527
その他	改築	3	3	4	0	2
	計	398	375	375	382	529
	新築	3,686	3,619	3,737	3,445	4,165
総計	増 築	697	562	643	548	796
1763 亩 □	改築	10	10	7	3	7
	計	4,393	4,191	4,387	3,996	4,968

#### B) 年度別(平成21年度~25年度)

(単位:戸)

工事種別	年度 年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	新築		3,453	3,927	3,394	3,635	4,075
新設	増築		313	273	183	165	254
利益	改	築	9	6	2	3	5
	計		3,775	4,206	3,579	3,803	4,334
	増	築	369	380	366	402	527
その他	改	築	3	4	3	0	2
	計		372	384	369	402	529
	新	築	3,453	3,927	3,394	3,635	4,075
総計	増	築	682	653	549	567	781
1965 <u>a</u> l	改	築	12	10	5	3	7
	Ī	†	4,147	4,590	3,948	4,205	4,863

#### (6)新設住宅着工戸数 (利用関係別)

#### A) 年別(平成21年~25年)

(単位:戸)

利用関係	年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
持	家	2,247	2,453	2,369	2,376	3,073
貸	家	1,185	1,055	1,284	880	925
給与住	E宅	153	6	65	6	7
分譲住	<u></u> E宅	410	302	294	352	434
総	計	3,995	3,816	4,012	3,614	4,439

#### B) 年度別(平成21年度~25年度)

(単位:戸)

利用関係	年度係	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
持	家	2,191	2,483	2,305	2,525	2,993
貸	家	1,118	1,363	946	919	917
給与	住宅	148	2	65	6	7
分譲	住宅	318	358	263	353	417
総	計	3,775	4,206	3,579	3,803	4,334

#### (7)災害建築物床面積 (構造別)

#### A) 年別(平成21年~25年)

(単位: m³)

構造	年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
木	造	5,674	3,023	6,332	8,371	2,440
非木	造	4,080	933	1,145	3,306	330
総	計	9,754	3,956	7,477	11,677	2,770

#### B) 年度別(平成21年度~25年度)

(単位:㎡)

年! 構造	复	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
木造		3,563	6,951	6,107	4,732	2,896
非木造		969	1,685	430	3,415	83
総計	-	4,532	8,636	6,537	8,147	2,979

# 7 【建築協定認可一覧】

平成26年3月末現在

士町	市町 地区名		認	忍可年月日			公	告名	∓月	日	有效	为期队	艮のこ	末日	自動更新 規定の有無	面積	協定のねらい
111 m)	地区石	所在地	年		月	田	左	年 月		田	年		月	田	(有の場合 延長年数)	(m²)	がたりなりい
越前市 (旧武生市)	武生問屋 団地	矢放町, 小野谷 町	Н	2	2	13	Н	2	2	13	Н	32	2	12	無	84, 229. 00	卸売り団地としての 利便を図る
越前町 (旧宮崎村)	上野台	江波	Н	9	12	19	Н	9	12	24	Н	29	12	23	有 (10年間)	27, 401. 00	住宅地としての環境 を高度に維持増進す る目的
<b>坂井市</b> (旧坂井町)	相生区	下兵庫	Н	13	1	26	Ξ	13	1	26	H	33	1	25	有 (10年間)	22, 050. 61	住宅地としての良好 な環境を維持増進す る目的
越前市(旧武生市)	日野見台	帆山町	Н	17	3	10	Н	17	3	18	Н	27	3	17	有 (10年間)	15, 723. 06	住宅地としての環境 を高度に維持増進す る目的

<sup>\*</sup> 失効分は除く

# 8 【建設リサイクル法による対象建設工事に係る届出等件数】

	平成 2	3年度	平成 2	4 年度	平成25年度		
	届出件数	通知件数	届出件数	通知件数	届出件数	通知件数	
福井土木事務所	93	29	63	20	71	43	
三国 ″	325	63	337	12	357	30	
奥越 "	284	141	376	118	291	218	
丹南土木事務所	235	194	282	232	294	289	
鯖江丹生土木部	316	11	246	42	323	10	
敦賀土木事務所	235	67	248	34	255	63	
小浜 "	210	28	227	71	195	101	
合 計	1, 698	533	1, 779	529	1, 786	754	

<sup>\*</sup>届出件数には変更分を含む

#### 9【二級·木造建築士試験結果等】

#### (1)二級・木造建築士試験結果

年 度	受験者	学科及び	設計製図	設計製	図のみ	Ē	<del> </del>
十 戊 	区分	二級	木造	二級	木造	二級	木造
	申 込 者 数	238	2	62	1	300	3
平成21年	実 受 験 者 数	193	0	55	1	248	1
十八八八十	最終合格者数	28	0	31	1	59	1
	最終合格率	14.5 %	0.0 %	56.4 %	0.0 %	23.8 %	0.0 %
	申 込 者 数	236	2	56	0	292	2
平成22年	実 受 験 者 数	191	2	41	0	232	2
十八八八十	最終合格者数	46	1	22	0	68	1
	最終合格率	24.1 %	0.0 %	53.7 %	0.0 %	29.3 %	50.0 %
	申 込 者 数	195	3	59	1	254	4
平成23年	実 受 験 者 数	163	3	51	0	214	3
十八八八	最終合格者数	30	1	29	0	59	1
	最終合格率	18.4 %	0.0 %	56.9 %	0.0 %	27.6 %	33.3 %
	申 込 者 数	140	3	57	0	197	3
平成24年	実 受 験 者 数	117	3	42	0	159	3
十八八八十	最終合格者数	22	1	19	0	41	1
	最終合格率	18.8 %	33.3 %	45.2 %	0.0 %	25.8 %	33.3 %
-	申 込 者 数	172	6	31	0	203	6
亚式25年	実 受 験 者 数	147	6	24	0	171	6
平成25年	最終合格者数	20	1	13	0	33	1
	最終合格率	13.6 %	16.7 %	54.2 %	0.0 %	19.3 %	16.7 %

#### (2)建築士免許登録状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
一級建築士免許登録者	21	22	28	24	23	21
二級建築士免許登録者	71	59	68	59	39	36
木造建築士免許登録者	0	1	1	1	1	1

#### (3)建築士事務所登録状況

					_			平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
_	級	建	築	士	事	務	所	732	752	742	734	704	716
=	級	建	築	士	事	務	所	370	380	350	327	302	308
木	造	建	築	士	事	務	所	7	6	5	5	5	4

※建築士事務所登録の有効期間:5年間

			【川街地台州元学未大心认》 ————————————————————————————————————										
都市名	地区名		業 度	総事業費	補助対象額	事	業 費 県費補助金	市費	組合等	事業内容			
	中央1丁目 第1地区	47		3,500	2,500	833	833	1,834		基本計画の作成			
	7,717-11-1	46		2,000	1,600	533	533	934		同上			
		57		1,080	1,080	360		720		事業推進計画の作成			
		59		143,823	142,710	47,570	23,785	24,387	48,081	事業計画の作成、地盤調査等			
		60		88,299	81,594	27,198		13,922	33,257	建築設計     権利変換計画の作成			
	御屋形地区	62		88,120 798,058	43,650 52,850	14,550 11,950	7,445 5,590	7,446 6,091	58,679 774,427	土地整備			
		63		1,410,151	538,950	47,050	12,033	23,734	1,327,334				
		元		1,337,519	273,300	37,380	14,263	19,003	1,266,873	同上			
		2		3,634,602	2,438,600	246,200	73,568	123,569	3,191,265	同上			
		3	- 1	4,933,184	2,321,600	581,200	274,082	291,082	3,786,820	同上			
		小 i 63	it .	12,436,836 5,087	5,895,934 5,085	1,013,991 1,695	425,221 1,695	510,888 1,697	10,486,736	 推進計画の作成			
				68,185	11,700	3,900	1,986	1,097	60,313	事業計画の作成			
		2		113,409	90,000	30,000	15,287	15,288	52,834	同上			
		3		78,000	31,500	10,500	5,365	5,365	56,770	地盤調査等			
	三の丸地区	12		188,482	128,400	42,800	21,830	21,830	41,940	事業計画の作成、建築設計、			
		13		2,145,400	922,800	307,600	156,992	156,992	301,216	権利変換の一部 土地整備、共同施設整備			
		14		3,065,973	830,814	282,700	144,231	144,231	259,652	共同施設整備			
	<u></u>	小言	計	5,664,536	2,020,299	679,195	347,386	347,389	772,725				
福井市		6		18,000	18,000	6,000	6,000	6,000		総合再生計画の作成			
		大手地区	9	2,877	2,877	959	959	959		基本計画の作成			
			9	4,548	4,548	1,516	1,516	j-		同上			
			13 14	100 127 762	100,800	33,600	17,100	100 17,100	33,000	推進計画の作成   事業計画の作成			
		<b>オカロー</b>		127,762			   	<u></u>		事業計画の作成 地盤調査等、建築設計、			
		手寄地区	15	258,593	218,100	72,700	37,075	37,075	71,250	権利変換計画の作成			
			16	470,422	86,172	28,724		15,330	26,788	地盤調査等、土地整備			
			17	1,783,116	760,728	253,576	128,721	128,721	249,710	共同施設整備			
		/]	18 \ 計	8,457,356 11,101,897	3,078,240 4,248,588	1,026,080 1,416,196	516,108 715,850	516,108 715,950	1,019,944	同上			
	即用油机员	7.1	17	14,175	4,240,000	1,410,130	110,000	14,175	1,400,032	基本計画の作成			
	駅周辺地区		18	6,300	6,300	2,100	2,100	2,100		推進計画の作成			
			19	1,200	1,200	400	400	400		事業計画の作成			
			20	2,520	2,520	840	530	530	620	同上			
			福井駅西口	21	108,380	99,480	33,160	16,620	16,620	33,080	事業計画の作成		
		中央地区	22 23	5,256 29,200	28,500	9,500		9,500	9,500	事業計画の作成			
									00.500	 		地盤調査等、建築設計、	
			24	212,900	195,000	65,000	32,500	32,500	65,000 	権利変換計画の作成			
			25	1,933,004	849,695	380,234	183,413	196,821	89,227	地盤調査等、建築設計、 土地整備、共同施設整備			
		力	l、 計	2,312,935	1,182,695	491,234	235,563	272,646	197,427	II. CILINI, VI VALISTILINI			
		小言	计	13,435,709	5,452,160	1,914,389	958,372	995,555	1,598,119				
		59		7,401	7,200	2,400	2,400	2,601		A調査 			
LIVY '	_h	60		5,403	5,100	1,700	+	2,003	E40.005	B調査			
越前市(旧武生市)	武生駅南 地区	<sup>5</sup> -		1,254,649 1,625,264	858,437 457,717	356,322 159,762	143,072 76,285	213,250 83,477	542,005 1,305,740	事業計画、権利変換計画の作用 共同施設整備、公共施設整備			
		7		2,378,529	1,789,255	305,646		758,582	1,305,740	共向施設整備、公共施設整備   同上			
		小言	<del> </del>	5,271,246	3,117,709	825,830	359,795	<del>!                                    </del>	3,025,708				
		57		6,119	6,000	2,000	2,000	2,119		A調査			
		58		8,169	5,100	1,700		4,769		B調査			
		60		22,100	22,100	10,300	3,683	4,417	3,700	事業計画の作成、地盤調査			
		61 62		91,760 293,278	32,500 261,161	16,700 105,032	5,416 43,526	8,614 56,816	61,030 87,904	権利変換計画の作成 同上、建築設計			
小浜市	白鬚地区	63		591,800	442,800	232,470	73,800	136,530	149,000	公共施設整備			
		元		1,493,062	1,011,556	501,377	158,992	293,855	538,838	同上、土地整備			
		2		1,501,700	1,074,411	84,879	18,328	42,440	1,356,053	共同施設整備、土地整備			
		3		1,558,510	1,551,858	148,982	41,659	74,513	1,293,356	共同施設整備			
		4	∌.L.	3,104,034	3,047,552	394,910		<del>i i</del>	2,376,412	同上、公共施設整備			
		小 49	計	8,670,532 10,790	7,455,038 10,790	1,498,350 3,596	483,842 3,596	822,047 3,598	5,866,293	基本計画の作成			
							<u> </u>	<u> </u>		基本計画の作成   事業計画の作成、			
	駅前第1	50		95,720	90,000	60,000	5,220	30,500		物件移転補償等			
	駅削第1   地区	51		560,113	545,529	351,843	35,498	172,772		建築設計、権利変換計画、 用地補償			
鯖江市		52		298,125	293,466	130,512	38,253	129,360		共同施設、公共施設整備			
		小言	計 <u></u>	964,748	939,785	545,951	82,567	336,230					
		62		12,000	12,000	4,000	4,000	4,000		地区再生計画の作成			
	寺町地区	元	21	7,499	5,100	1,700	1,700	4,099		A調査			
	即電加量	小	計	19,499	17,100	5,700	5,700	8,099		Δ 調木			
敦賀市	駅西地区	13 小 = 清	<b>計</b>	735 735				735 735		A調查			
	i	√1. Þ	+ 1	199				เจอ					

## 11【建築物におけるバリアフリー法による認定件数】

	年  度	平成2	3年度	平成2	4年度	平成25年度		
	対 象 施 設	受理	認定	受理	認定	受理	認定	
No.	用途	件数	件数	件数	件数	件数	件数	
1	病院·診療所							
2	劇場·観覧場							
2	映画館·演芸場							
3	集会場							
٥	公会堂							
4	展示場							
5	百貨店・マーケット	(1)	(1)					
5	その他の物品販売業を営む店舗	(1)	(1)					
6	ホテル・旅館							
	老人福祉センター							
7	児童厚生施設							
'	身体障害者福祉センター							
	その他これらに類するもの							
8	体育館·水泳場							
0	ボーリング場・遊技場							
9	博物館·美術館·図書館							
10	公衆浴場							
11	飲食店(バー、キャバレー類は含めない)							
	理髪店・クリーニング取次店・質屋							
12	貸衣装屋·銀行							
	その他これらに類するサービス業を営む店舗							
13	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場を							
10	構成する建築物 (旅客の乗降又は待合い用)							
14	一般公共の用に供される自動車車庫							
15	公衆便所							
16	郵便局:保健所:税務署							
10	その他これらに類する公益上必要な建築物							
	計	(1)	(1)	0	0	0	0	

#### ※ ()内は変更分を含めた件数

## 12【省エネ法届出・受理件数】

	平成2	平成23年度 平成24年度			平成25年度		
	届出 件数	受理 件数	届出 件数	受理 件数	届出 件数	受理 件数	
1 ホテル等基準	2	2	1'	1	0	0	
2 病院等基準	9	9	8	8	13	13	
3 物販店舗等基準	7		14	14	6	6	
4 事務所等基準	15	15	19	19	13	13	
5 学校等基準	6	6	2	2	8	8	
6 飲食店等基準	[ <u>1</u>		3	3	1	1	
7 集会所等基準	6	6	6	6	9	9	
8 工場等基準	30	30	28	28	18	18	
9 住宅	49	49	47	47	41	41	
合 計	125	125	128	128	109	109	

## 13【 福祉のまちづくり条例 特定施設新築等の届出件数 】

年	度	19	20	21	22	23	24					25					
		合	合	仙	合	伯	合	土		木		ļ.	務		所	福	合
施	設 区 分	=,	=1	=1	=1	=1	=1	1	1		•	•	i	•	小		
 1. 官公庁施設		計	計 2	計 2	計 1	計 4	計	开		赵	用	廾	筫	决	計	ф	計
2. 医療施設		11	19	9	14	15	14		1		3	1		2	7	6	13
		38	41	28	46	40	57			2				5		17	
3. 社会福祉施設																	
4. 商業施設	①物品販売業・物品賃貸業を営む店舗		17	14	21	12	18		2		1		1	_	5	8	13
	②飲食店	2	4		3	1	8		1		1				2		2
	③理容所·美容所		1		1		1										
	④サービス業を営む店舗		1	2	1		1									1	1
5. 娯楽施設		2	1	1	1	3	2										
6. 文化施設		1															
7. 体育施設		1			1												
8. 宿泊施設		2	2		3	1											
9. 教育施設		5	1	3	3	11	5										
10. 公共交通機関施	設			1	5	3											
11. 集会施設		2	4	3	8	3	1		1	1			1		3	1	4
12. 興行•展示施設	ŧ	1	1				2										
13. 環境衛生施設	①公衆浴場																
	②公衆便所·火葬場	3	5		1		1										
14. 駐車施設													1		1		1
15. 公益事業施設																	
16. 金融機関施設		3	2	1	1	2	2							3	3		3
17. 事務所			2	1	2		1						1		1		1
18. 工場			2	1		6	1							1	1		1
19. 共同住宅等				6	5	5											
20. 道路		3	3														
21. 都市公園·港湾系	21. 都市公園·港湾緑地·動物園·植物園·遊園地																
22. 建物以外の路外	22. 建物以外の路外駐車場																
計	計			75	117	106	114		20	3	8	9	10	12	62	33	95

## 14【がけ地近接等危険住宅移転事業の実施状況】

年 度	市町村	地域名	除却	建物助成	摘要
47	福井市	金屋町	10	_	
	福井市	金屋町外	1	8	金屋町、浄教寺町
48	武生市	安戸町	1	1	
48	今庄町	今庄外	6	6	今庄、杉谷、桝谷、古木、合波
·	計	_	8	15	
	福井市	山奥町外	2	3	山奥町、月見町
	武生市	安戸町	1	1	
	小浜市	金屋町	1	1	
49	今庄町	湯尾外	2	1	湯尾、二ッ屋
	上中町	河 内	1	_	
	河野村	横瀬	1	1	
,	計	_	8	7	
50	福井市	月見町	1	1	
	福井市	安波賀外	2	2	安波賀町、浄教寺町
51	今庄町	杣木俣外	2	2	杣木俣、八乙女
'	計	_	4	4	
	福井市	国見外	3	2	国見町、北山町
	武生市	安土町	1	1	
52	小浜市	粟田外	2	2	要田、上根来
	今庄町	二ッ屋	1	1	
•	計	_	7	6	
	鯖江市	長泉寺町	1	1	
53	和泉村	朝日	1	1	
·	計	_	2	2	
54	_	_	0	0	
55	小浜市	黒駒	1	1	
	小浜市	栗田	1	1	
56	和泉村	朝日	1	0	
50	清水町	笹谷	1	1	
	計	_	3	2	
57 <b>~</b> 62	_	_	0	0	
63	今庄町	八乙女	1	1	
元	_	_	0	0	
2	芦原町	牛 山	1	1	
3~19	_	_	0	0	
20	坂井市	上久米田	1	0	
21	小浜市	相生	2	0	
22	勝山市	野向町	1	0	
23~24	_		0	0	
25	福井市	羽坂町	1	1	
合	計	40 地域	51	41	

#### 15【長期優良住宅の普及の促進等に関する法律 認定件数】

(単位:件)

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
認定件数	117	286	261	251	350	1, 265
変更認定件数	0	4	5	3	2	14
譲受人の決定に伴う変更	2	0	7	3	9	21
合 計	119	290	273	257	361	1, 300

#### 16【優良宅地・優良住宅認定取扱件数】

#### (1)優良宅地

年 度	認	定	<i>I</i> /+	数	西挂(m²)	宅 :	地 面	積	別	内	訳
平 及	区	分	件	女义	面積(㎡)	0.3ha未満	0.3~1h	na	1 <b>∼</b> 6ha	6ha	以上
12	認	定		29	61,475	29				j	
12	証	明		20	36,202	20					
13	認	定		12	26,842	12				<u> </u>	
13	証	明		15	30,722	15	_				
14	認	定	L	16	32,254	16				<u> </u>	
1	証	明		14	28,359	14	_				
15	認	定	L	8	13,749	8	<u> </u>			<u> </u>	
10	証	明		6	10,031	6	_				
16	認	_定	l	13	28,562	12	<u> </u>	1		<u> </u>	
.0	証	明		9	21,942	8		1			
17	認	_定		3	6,108	3	<u> </u>			<u> </u>	
. ,	証	明		2	4,776	2	<u> </u>		_	<u> </u>	_
18	認	定		1	1,263	1	. <u> </u>			- !	
	証	明		2	2,595	2			_	<u> </u>	_
19	認	_定		2	3,087	2	<u> </u>			.ļ	
10	証	明		2	3,087	2			_		_
20	認	_定		2	2,334	2	<u> </u>			. <u> </u>	
20	証	明		2	2,334	2	_		_		_
21	認	_定		1	1,569	1	<u> </u>			. <u> </u>	
	証	明		1	1,569	1	<u> </u>		_	<u> </u>	_
22	認	定		0_	0		. <u> </u>			.ļ	
	証	明		0	0	_	<u>i – </u>			<u> </u>	
23	認	定		1	1,114	1	. <u> </u>		<del>.</del>	.ļ	
	証	明		1	1,114	1	<u> </u>		_	<u> </u>	_
24	認	定		2	3,903	2	<u> </u>			-ļ	
	証	明		1	1,839	1	<u> </u>		_	<u> </u>	_
25	認	_定		0	0	0	<u> </u>		<del>.</del>	.ļ	
	証	明		1	2,064	1	_	ł	_	<u> </u>	

<sup>※</sup> 認定区分欄における、「認定」は宅地造成の前に行う書類審査合格後の認定書交付件数を、 「証明」は宅地造成の完了後に行う現場検査合格後の証明書交付件数をそれぞれ示す。

#### (2)優良住宅

	件数			床	面積	責	別内		訳	
年度		戸数	面積(㎡)	100㎡未満	100~	100 <b>~</b> 500 <b>~</b>			2,000㎡以上	
					500㎡ <i>5</i>	未満	2,000 m²	未満	2,000111以工	
12~25	0	0	0	_	<u> </u>		_		_	

#### 17 【宅地建物取引主任者と取引業者の登録状況等】

#### (1) 宅地建物取引主任者の資格試験・資格登録・主任者証交付の実施状況

宅地建物取引主任者になるには、都道府県知事が委任した指定試験機関が行う 資格試験に合格し、登録を受けることが必要。

〔資格試験:宅地建物取引業法 第16条~17条〕

〔資格登録:宅地建物取引業法 第18条〕

主任者証の有効期間:5年間[宅地建物取引業法 第22条の2]

(各年度末日現在)

				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
次	受験申	込者		803	716	719	690	729
資 格	受 験	者		651	586	591	553	589
試験	合 格	者		117	104	88	95	118
河大	合格率	(%)		18. 0	17. 7	14. 8	17. 2	20. 0
	新	規		79	51	65	81	68
登	転	入		1	2	1	1	3
録	転 出	他		2	3	3	2	2
	総登録	者数		2, 963	3, 013	3, 076	3, 156	3, 225
<b>+</b>		新	規	88	64	62	71	122
任	交 付	更	新	313	256	97	186	344
主任者証		Ī	†	401	320	159	257	466
吅	総保有	者数		1, 619	1, 592	1, 606	1, 619	1, 607

#### (2) 宅地建物取引業者の免許登録者数

宅地若しくは建物の売買、交換・貸借の媒介の行為を業として行う場合必要。 業者免許登録の有効期間:5年間 [宅地建物取引業法 第3条]

(各年度末日現在)

免 許 区	分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
国土交通大臣免許	法人	9	9	9	8	9
	法 人	440	441	434	441	412
福井県知事免許	個 人	108	110	111	114	108
	計	548	552	545	555	520
合	計	557	561	554	563	529
	新 規	18	15	18	23	11
知事免許の	更新	22	29	114	129	158
業者登録内訳	期限切れ	0	0	2	1	8
	廃 業 他	28	11	23	13	37

#### 18【都市の低炭素化の促進に関する法律 低炭素建築物新築等計画認定件数】

(単位:件)

年  度	平成24年度	平成25年度	合計
認定件数(住宅等)	3	6	9
認定件数(非住宅)	0	0	0
変更認定件数	0	1	1
合 計	3	7	10

#### 19【サービス付き高齢者向け住宅の登録数】(年度別)

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
登録件数(件)	18	9	13	40
登録戸数(戸)	494	261	384	1, 139

# 20【住宅施策の取り組み状況】

主な施策	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
市町村住宅マスタープランの策定		大野市策定	美浜町策定	美山町策定 福井市改定		
持家づくり資金利子補給制度 (S61~H14)		高耐震住宅を基礎 要件に、再生資材 使用を要件に追加			>	
ゆとりと安心の住まい支援事業 (H18~H20) 良質住宅普及促進事業 (H15~H17)					性能表示制度を利用した補助金制度	
県産材を活用したふくいの住まい支援事業						
省エネリフォーム促進事業 (H21~H23)						
福井の住まい促進事業 (H24)						
多世帯同居のリフォーム支援事業						
U・Iターン者空き家リフォーム支援事業						
地域優良分讓住宅利子補給制度		高耐震住宅を基礎 要件に、再生資材 使用を要件に追加			►性能表示制度を利 用した要件に変更	
屋根融雪化促進事業	施策対象の明確化 (DID又は高齢者の み世帯等)				<b>&gt;</b>	
太陽光発電等住宅設備設置促進事業					太陽光発電、屋根 融雪等の住宅設備 設置に対し補助	
宅地供給促進事業	勤労者住宅協会 (レインボータウン南条桜町)			勤労者住宅協会 (鳥羽) 今庄町(南今庄)		
住情報提供事業						
住まいの相談事業	•	FAX・E-mailでも受付開始				
住まいの情報展開催事業					<b>&gt;</b>	
住教育推進事業						
住宅産業近代化推進事業(計画7年度策定)	維持管理関連	福井市・鯖江市・今 立町でモデル住宅	福井市・敦賀市・織 田町でモデル住宅	中町でモデル住宅	小浜市・丸岡町・河 野村でモデル住宅	山市でモデル住写
モデル住宅の建設			建設・展示	建設・展示	建設・展示	建設・展示
木造技術者向け講習会の実施		3回実施(設計施工)	3 回 (現場管理)	3 回 (維持管理)		
木造住宅耐震診断促進事業						
木造住宅耐震化促進事業(耐震診断等)						
木造住宅耐震化促進事業(耐震改修)						
建築物安全安心推進事業						
被災建築物応急危険度判定の整備	協議会設立	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	講習会の 実施
公営住宅の供給 (建替事業)	64戸	28戸	142戸	74戸	119戸	61戸
既設公営住宅改善事業 (個別改善)	66戸		85戸	133戸	124戸	46戸
(全面的改善)						
地域優良賃貸住宅(一般型)供給促進事業 (特定優良賃貸住宅供給促進事業含む)		24戸 大野市	6戸 敦賀市		8戸 敦賀市	14戸 敦賀市
特定公共賃貸住宅の供給	12戸	4戸	9戸			
シルバーハウジングプロジェクト			26戸 福井市			
地域優良賃貸住宅(高齢者型)整備促進事業(高齢者向け優良賃貸住宅整備促進事業含む)		43戸 敦賀市·大野市				
	武生市 蓬莱地区 (H7~)				<b>→</b>	
街なみ環境整備事業			大野市 城下町地区			
				三国町 湊町地区		
住宅市街地基盤整備事業	4 団地	4 団地	4 団地	3団地	3団地	2 団地
環境共生住宅普及啓発事業					<b>→</b>	
被災者住宅再建補助金						
被災者住宅再建資金無利子貸付事業						
東日本大震災被災者住まい提供事業						

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		坂井市	福井市改定		高浜町	大野市改定		
	木造住宅に限定、	性能表示制度を不						
	木造住宅に限定、 → 県産材・技術要件 等変更	要とし、性能保証制度を要件						
								<ul><li>▶県産材活用課にて 事業実施</li></ul>
							3戸	<b>&gt;</b>
							ა <i></i>	12戸
								1戸
	→							
	<b>-</b>	•						
			<b>-</b>	•				
								•
482戸	500戸	500戸						
		(診断) (プラン)	305戸 450戸	252戸 296戸	258戸 278戸	215戸 229戸	214戸 217戸	164戸 169戸
			54戸	77戸	52戸	86戸	59戸	53戸
				<b></b>	建築行政 マネジメント計画			<b>-</b>
模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施	模擬訓練の 実施
<u> </u>	<del>大</del> 加巴	27戸	<u> </u>	24戸	39戸	<del>-</del> ДШ	<del></del>	大加田
64戸	45戸	187戸	78戸	88戸	164戸	71戸	150戸	202戸
o ===	10=		10=	26戸		34戸		40戸
6戸 敦賀市	10戸 敦賀市		10戸 敦賀市		6戸 敦賀市			6戸 福井市
10戸 敦賀市	26戸	80戸		9戸 越前市	16戸	43戸 福井市		
教貨市 	越前市	越前市		23戸 大野市	越前市	福井市		
								•
								<b>-</b>
2 団地	2 団地	2団地	1団地	1団地		1 団地	2 団地	
	<b>+</b>	•						
	<b>→</b>							

## 21【住宅・土地統計調査および住生活総合調査】

(1)住宅・土地統計調査 (平成20年実施)

《 福井県の所有関係別 住宅数、世帯数、世帯人員 》

住	宅の所有関係	住 宅 数	世帯数	世帯人員	1 住宅あたり の延床面積(㎡)
	持ち家	200, 900	201, 500	675, 000	172. 61
	公営住宅	8, 600	8, 600	20, 000	54. 71
借	公団・公社住宅	800	800	1, 800	36.80
	民営住宅	38, 600	38, 600	79, 500	57. 51
家	給与住宅	6, 200	6, 200	12, 100	56. 80
	借 家 計	54, 200	54, 300 **2	113, 400	56. 67
	合 計 <sup>※1</sup>	255, 100	255, 800	788, 400	147. 99

- ※1 住宅・土地統計調査では、住宅の所有関係「不詳」を含むため、値は一致しない。
- ※2 住宅・土地統計調査は標本調査による推定値であるため、10位を四捨五入して100位までを有効数字としている。 そのため、借家の合計値は計算値と一致しない。
- (2)住生活総合調査 (平成20年実施)

《 福井県の所有関係別 住宅・住環境に対する評価 》

(単位:%)

			住	宅に	対す	る評	価	住	環境(	こ対す	る評	価	住宅及	び住環	境に対	する総	合評価
住	宅の所有関係	合 計	満足	ま あ 満 足	i i	非常に 不 満	不明	満 足	ĺ		非常に 不 満	不明	満足	ま あ 満 足	多少 不満	非常に 不 満	不明
	一戸建・長屋	100.0	21. 7	50. 2	24. 6	3. 1	0. 5	18. 1	51.8	26. 3	3. 3	0. 5	21. 9	53. 8	21. 1	2. 7	0. 5
ち 家	共 同 住 宅	100.0	25. 7	58. 5	14. 4	1.4	0.0	24. 6	48. 6	26. 7	0. 0	0. 0	23. 6	54. 2	18. 6	3. 6	0.0
	持ち家計	100. 0	21. 7	50. 3	24. 4	3. 0	0. 5	18. 2	51.8	26. 3	3. 3	0. 5	21. 9	53. 8	21.0	2. 7	0. 5
	公営住宅	100. 0	15. 4	47. 1	34. 1	3. 4	0. 0	11. 3	56. 6	28. 6	3. 5	0. 0	12. 7	58. 9	23. 6	4. 7	0.0
借借	公団・公社住宅	100. 0	5. 0	26. 2	48. 4	20. 3	0. 0	5. 0	47. 1	31. 1	16. 8	0. 0	5. 0	42. 8	32. 1	20. 0	0.0
	民 営 住 宅	100. 0	13. 9	53. 7	26. 7	4. 9	0. 8	18. 8	51. 4	23. 7	5. 2	0.8	17. 2	55. 8	21.8	4. 6	0. 6
家	給与住宅	100. 0	12. 6	50. 6	30. 3	6. 5	0. 0	19. 2	54. 6	24. 2	2. 0	0. 0	14. 6	56. 5	26. 9	2. 0	0.0
	借家計	100. 0	13. 7	50. 9	29. 6	5. 3	0. 5	16. 7	52. 8	25. 1	4. 9	0. 5	15. 4	56. 1	23. 2	4. 9	0. 4
そ	の他・不明	100.0	16. 1	67. 7	16. 2	0.0	0.0	7. 0	54. 1	38. 9	0. 0	0.0	32. 6	41. 4	26. 0	0. 0	0.0
	総数	100.0	20. 5	50. 5	25. 2	3. 4	0. 5	17. 9	51.9	26. 1	3. 5	0. 5	21. 0	54. 1	21. 4	3. 0	0. 5

## 22【木造住宅耐震化促進事業実績戸数】(H17~H19木造住宅耐震診断促進事業)

#### (1) 耐震診断等

a. 耐震診断

(単位:戸)

			木道	造住宅耐震詞 促進事業	<b>诊断</b>		7	大造住宅耐窟	<b>夏化促進事</b> 類	木造住宅耐震化促進事業						
市	町	名	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度 (診断)	平成21年度 (診断)	平成22年度 (診断)	平成23年度 (診断)	平成24年度 (診断)	平成25年度 (診断)	合計				
福	井	규	156	145	150	142	69	48	68	77	60	915				
敦	賀	市	50	50	70	16	16	74	15	15	8	314				
小	浜	市	20	20	20	4	4	4	0	6	2	80				
大	野	市	20	20	20	9	17	17	8	21	4	136				
勝	山	市	14	14	14	13	6	7	7	7	1	83				
鯖	江	市	40	40	40	29	29	25	22	12	17	254				
	わら	市	20	20	20	9	10	4	10	5	5	103				
越	前	市	42	61	50	22	27	21	28	20	18	289				
坂	井	市	42	48	48	23	28	19	20	19	20	267				
	平寺	町	22	22	22	10	10	11	10	11	9	127				
池	田	町	0	4	4	6	6	3	3	3	3	32				
南	越前	町	6	6	6	4	4	4	4	1	0	35				
越	前	町	12	12	12	2	8	6	6	6	10	74				
美	浜	町	6	6	6	6	7	6	6	6	3	52				
高	浜	町	20	20	6	1	3	3	3	4	3	63				
	おい	町	6	6	6	6	6	3	2	0	0	35				
若	狭	町	6	6	6	3	2	3	3	1	1	31				
合		計	482	500	500	305	252	258	215	214	164	2,890				

※診断対象: 昭和56年5月31日以前に建設された一戸建て木造住宅

#### b. 補強プラン作成

(単位:戸)

市	町	名	平成20年度 (プラン)	平成21年度 (プラン)	平成22年度 (プラン)	平成23年度 (プラン)	平成24年度 (プラン)	平成25年度 (プラン)	合計
福	井	市	191	75	56	71	79	61	533
敦	賀	市	44	34	76	15	15	11	195
小	浜	市	6	6	6	0	2	3	23
大	野	市	11	17	16	8	22	4	78
勝	山	市	17	8	7	9	7	2	50
鯖	江	市	31	31	29	28	13	16	148
あ	わら	市	11	10	4	11	5	5	46
越	前	市	50	32	24	28	22	18	174
坂	井	市	27	32	21	20	21	20	141
永	平 寺	町	16	12	11	12	11	9	71
池	田	町	0		3	3	3	3	12
南	越前	町	4	4	4	4	1	0	17
越	前	町	10	8	6	6	6	10	46
美	浜	町	6	14	6	6	5	3	40
高	浜	町	11	3	3	3	4	3	27
お	おい	町	6	6	3	2	0	0	17
若	狭	町	9	4	3	3	1	1	21
合		計	450	296	278	229	217	169	1,639

※「一」: 事業なし

#### (2) 耐震改修

(単位:戸)

								\\	丰位 . 广/
ī	市町名	1	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
福	井	市	26	30	22	38	21	19	156
敦	賀	市		9	7	12	7	6	41
小	浜	市	_	0	0	0	2	2	4
大	野	中	1	2	3	6	5	3	20
勝	山	市	_	4	1	3	2	0	10
鯖	江	市	7	10	5	10	1	5	38
あ	わら	中	3	3	4	1	3	2	16
越	前	市	9	9	4	5	4	7	38
坂	井	市	4	6	5	5	4	7	31
永	平寺	町	3	1	1	2	4	1	12
池	田	町	_	_	_	_	_	_	0
南	越前	町			0	1	1	0	2
越	前	町		2	0	2	0	0	4
美	浜	町			0	0	2	0	2
高	浜	町	1	0	0	0	1	1	3
お	おい	町	_	_	0		_	_	0
若	狭	町	_	1	0	1	2	0	4
合	<u> </u>	計	54	77	52	86	59	53	381

※「一」: 事業なし

### 23【被災者住宅再建補助金の実績】(平成25年度)

			住家被	害(件)				県補助金	
市町名	全壊	半壊	一部 破損	床上 浸水	床下 浸水	計	補助実績額 (千円)	半壊 (件)	一部損壊 床上浸水 (件)
敦賀市	0	1	0	0	6	7	40	1	0
小浜市	2	0	6	41	157	206	2,232	0	39
高浜町	0	0	0	2	5	7	_	_	_
美浜町	3	1	2	2	41	49	133	1	0
若狭町	0	0	1	31	106	138	1,109	0	18
おおい町	0	0	0	0	4	4	_	_	_
計	5	2	9	76	319	411	3,514	2	57

## 24【県産材を活用したふくいの住まい支援事業(新築)選定件数】

(単位:件)

			(辛位: 17)
年度	敷地面积	責別件数	選定件数
十段	敷地面積200㎡未満	敷地面積200㎡以上	选足计数
平成21年度	32	115	147
平成22年度	30	99	129
平成23年度	40	110	150
平成24年度	32	77	109
合計	134	401	535

※平成25年度より、県産材活用課の所管事業となった。

#### 25【省エネリフォーム促進事業 実績戸数】

(単位:戸)

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
①省エネリフォーム	144	93	354
②耐震改修と併せた省エネリフォーム	1	10	12
合 計	145	103	366

#### 26【福井の住まい促進事業 実績戸数】

(単位<u>:件)</u>

左座	敷地面积	責別件数	合計
年度	敷地面積200㎡未満	敷地面積200㎡以上	口引
平成24年度	1	2	3

#### 27【多世帯同居のリフォーム支援事業 実績戸数】

(単位:戸)

				( <del>+</del>   <del>-</del>   . , , )
市	町	名	平成25年度	合計
福	井	市	_	_
敦	賀	市	_	
小	浜	市	0	0
大	野	市	_	_
勝	山	市	_	_
鯖	江	市	_	_
あ	わら	市	1	1
越	前	市	5	5
坂	井	市	4	4
永	平寺	町	_	_
池	田	町	_	_
南	越前	町	2	2
越	前	町		
美	浜	町		
高	浜	町	_	_
お	おい	町	_	_
若	狭	町	_	_
合		計	12	0
<u>√</u> [	1 . 审 樂.	<i>L</i>		

※「―」:事業なし

#### 28【住宅市街地基盤整備事業(旧 住宅宅地関連公共施設等総合整備事業)実績】

年度別事業費(事業主体別・施設別)

· 住宅建設関連事業(住宅局所管分)

(単位:百万円)

事業	施設	昭和53年度~	. 亚成25年度.						
主体	区分	四和33千度へ	一	平成23	年度	平成 2 4 年	F度	平成25	5年度
	道路	3, 067. 0 (	1, 624. 2 )	(	)	(	)	(	)
福井県	街 路	1, 318. 5 (	<i>870. 0</i> )	!(	)		)	(	)
Ī	河川	16, 071. 0 (	<i>7, 943. 0</i> )	i(	)	i(	)	ı(	)
敦賀市	街 路	610.0 (	<i>395. 5</i> )	(	)	(	)	(	)
<b>秋</b> 貝 川	公 遠	70.0 (	35.0 )	(	)		)	(	)
鯖江市	街路	1, 050. 0 (	700.0 )	1(	)	1(	)	1(	)
三国町	道路	327. 6 (	218.4 )	(	)	(	)	(	)
二国町	公 遠	26.0 (	13.0 )	(	)	i(	)	(	)
金津町	公水	167.0 (	91.8 )	(	)	(	)	(	)
並作叫	公園	42.0 (	21.0 )	ı(	)	i(	)	1(	)
清水町	道路	468.0 (	<i>234. 0</i> )	(	)	(	)	(	)
小	計	23, 217. 1 (	<i>12, 145. 9</i> )	0.0 (	0.0)	0.0 (	0.0 )	0.0 (	0.0 )

事業費 (国 費)

· 宅地開発関連事業 (土地·水資源局所管分)

(単位:百万円)

事業	施設							· · · · ·	
主体	区分	昭和53年度~3	平成25年度	平成23	3年度	平成 2	4 年度	平成 2	2 5 年度
Ī	道路	2, 679. 6 (	1, 367. 3 )	(	)	(	)	1	( )
た 4 1月 1	街 路	6, 431. 0 (	<i>3, 469. 7</i> )	(	)	(	)	† <u>-</u> :	( )
福井県	河川	28, 360. 5 (	<i>14, 413. 5</i> )	50.0 (	<i>25. 0</i> )	136.0 (	<i>68. 0</i> )	60. 0	( 30.0 )
	砂防	654.0 (	<i>358. 5</i> )	(	)	(	)	T	( )
	街 路	3, 637. 7	2, 117. 5 )	i(	)	1(	)	-	( )
   <del>                                   </del>	区画	6, 278. 0 (	<i>3, 264. 2</i> )	ı(	)	1(	)		( )
福井市	公 園	2, 022. 0 (	<i>999. 0</i> )	(	)	1(	)		( )
l .	河 川	2, 574. 0 (	<i>877. 0</i> )	(	)	(	)	T	( )
th 加士	道路	250. 0 (	125.0 )	¦(	)	(	)		( )
敦賀市	街路	1, 406. 8 (	<i>830. 0</i> )	(	)	(	)	T :	( )
i	街 路	1, 270. 0 (	<i>651.0</i> )	(	)	(	)	i,	( )
+ + +	河川	1, 161. 0 (	<i>387. 0</i> )	!(	)	!(	)	[ <u>-</u> .	( )
□武生市□	公園	835.0 (	<i>344. 0</i> )	ı (	)	i(	)	T	( )
] 	区画	260.0 (	130.0 )	1(	)	1(	)	T ;	( )
I I	街 路	1,040.0 (	<i>683. 4</i> )	(	)	(	)	ı,	( )
大野市	区画	125. 0 (	<i>67. 7</i> )	(	)	(	)	T,	( )
1	公 園	169.0 (	<i>74. 0</i> )	(	)	(	)		( )
鯖 江 市 『	公園	435. 0 (	182.0 )	<u>'</u> (	)	(	)		( )
	街 路	1, 130. 0 (	<i>565. 0</i> )	(	)	(	)		( )
三国町	街 路	74. 0 (	<i>37. 0</i> )	(	)	1(	)	L	( )
	道路	13.0 (	6. 5 )	ı(	)	i(	)		( )
金津町	公 水	160.0 (	80.0 )	(	)	(	)	L ;	( )
立 / 単 川	道路	120.0 (	<i>60. 0</i> )	(	)	<u>-</u>	)	1	( )
今立町	区画	240. 0 (	160.0 )	(	)	(	)	<u>-</u>	( )
교ᄢᆝ	公 園	50.0 (	<i>25. 0</i> )	(	)	(	)		( )
小	計	61, 375. 6 (	<i>31, 274. 3</i> )	50.0 (	<i>25. 0</i> )	136.0 (	<i>68. 0</i> )	60.0	( 30.0 )

事業費 (国費)

#### ・事業費総合計

虫	芈	費	昭和53年度~平成25年度			
尹	未	貝	昭和33年及一十成23年及	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総	合	計	84, 592. 7 ( <i>43, 420. 2</i> )	50.0 ( <i>25.0</i> )	136.0 ( <i>68.0</i> )	60.0 ( <i>30.0</i> )

## 29【特定優良賃貸住宅・高齢者向け優良賃貸住宅の建設戸数】(年度別・構造別)

《特定優良賃貸住宅、地域優良賃貸住宅(一般型)》

(単位:戸)

											所			7.	Ξ			地															総				数	
建設年度		福	=	井		市		郭	【	计	5	武	生	市		大		野	ř		市			鯖		江		7	ī				心				奴	
	中	層耐	火	高	層	耐	火	中	層	耐:	火	中丿	曹 而	寸 火	低	層	耐	火	中	層	耐	火	中	層『	耐 火	Į.	高層	를 而	小	但	. 層	耐	火	中	層而	火	高月	層耐 火
6					( 2	20 )	)					(	12	)				į						20	)	Ţ									32			20
7		12		$I_{-}$									18				_			_			_			]	_	21				_			30			21
8				T -							7		20				_			_		Ī		15		]						_	_		35			
9				$I_{-}$													_			_			_	15		]	_					_			15			
1 0				[]													_			_			_															
1 1				$\prod_{i=1}^{n}$													_						_			]												
1 2				[]												(2	2)			( 2	2 )		_			]	_					2			22			
1 3									( 6	)							_			_			_									_			6			
1 4				$\prod_{i=1}^{n}$													_			_			_			]	_											
1 5				Ī					8								_			_			_									_			8			
1 6				Ι					14	4							_			_			_			]	_					_			14			
1 7				$\prod_{i=1}^{n}$					6	;	]																								6			
1 8				$I_{-}^{-}$					10	0	]						_									]						_			10			
1 9				$\prod_{i=1}^{n}$							]															]												
2 0				$I_{-}$					10	0	]						_									]						_			10			
2 1				$\prod_{i=1}^{n}$							]						_	]								]						_						
2 2				Ī					6	;							_			_			_				_								6			
2 3				$I_{-}^{-}$							]						_									]						_						
2 4			'								]						_	_ ]					_	- <b>-</b>	- <b>-</b>	]	- <b>-</b>					_						- <b></b>
2 5		6		<u> </u>			_																			1	_								6			
総計		18			20	0			60	)			50			2				22	2			50		Ī	2	21				2			200			41

(単位:戸)

## 《高齢者向け優良賃貸住宅、地域優良賃貸住宅(高齢者型)》

所 在 地 総 数 建設年度 福井市 敦 賀 市 大 野 市 越前市 中層耐火中層耐火中層耐火高層耐火中層耐火中層耐火 1 2 1 3 (15) 15 28 28 1 4 15 16 10 10 26 18 26 (80) 80 19 20 9 16 32 16 2 1 22 83 (83) 2 3 2 4 2 5 25 83 23 28 131 262

国債や繰越により複数年にまたがる事業については、着工年度に計上し、()で表す。

## 30【公営住宅・特定公共賃貸住宅の整備戸数】(事業主体別・年度別)

(単位:戸)

			•	公言	営 信	È F	2			特	定公	共賃	貸住	宅			á	総		Ē	+				
事業	美主体	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	団	地	名
福	井市	ı	i	i I	(39)	i	(58)			i	i I	i i	i I	l I			i	i I	39		58		福団地、	東安	居団地
	~~ - ·- I	(27)	 	i						. <b></b>	r L	, !	,			27	,	, !	. <b>–</b> – 1		[ [		新津内団	地	
小	浜 市	[ :		24	(24)						·							24	24				山手団地	b	
勝	山市	[ˈ	' '	!	(12)	' '	<u> </u>			' '	!	!	!				L	!	12		Í	i	栄町住宅	<u> </u>	
鯖	江市	[					12				i	ı ı	i						ı	[	12		平井団地	b	
南起	前町		 !	. – – I	 I	6	]	[ _ <u> </u>		. – – !	 I	 !	6	 !			 !	 !		6	<u> </u>	] ]	桜町団地	<u> </u>	
合	計	27	0	24	75	6	70	0	0	0	0	0	6	0	0	27	0	24	75	6	70	0			

当該年度の着工戸数を表す。

国債や繰越により複数年にまたがる事業については、着工年度に計上し、()で外数を表す。

## 31【公営住宅等管理戸数】(事業主体別・種類別・構造別)

(平成26年3月31日現在)

										(平方	<u> </u>	<u>з н з г</u>	<u> 1                                   </u>
						管	理 戸	数					
	公		営	住		宅	改	良 住	宅	特定:	公共賃貸	住宅	
事業主体		-	準耐火	低 層	中高層	l I	準耐火				中 層		総数
			構造			小 計	構造		小 計			小 計	小心 安久
		平屋建	2 階建	構造	構造		2 階建	構造			構造		
福井県	60				1, 979	2, 039	0		24	0	l		2, 063
福井市	24	28	162	4	1, 323	1, 541	0	458	458	0	30	30	2, 029
敦 賀 市	6	108	132	0	888	1, 134	72	406	478	0	8	8	1, 620
小 浜 市	142	12	80	56	306	596	0	0	0	0	0	0	596
大 野 市	24	4	80	0	33	141	0	0	0	0	25	25	166
勝山市	45	0	0	12	88	145	0	0	0	0	0	0	145
鯖江市	27	18	17	0	423	485	0	0	0	0	12	12	497
あわら市	109	50	52	0	136	347	0	0	0	0	0	0	347
越前市	83	80	102	8	575	848	0	0	0	0	0	0	848
坂 井 市	34	0	0	0	422	456	0	184	184	0	12	12	652
永平寺町	8	0	0	0	121	129	0	0	0	0	14	14	143
池 田 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	17	17
南越前町	6	0	4	0	54	64	0	0	0	6	12	18	82
越前町	113			10	99	262	0	0	0	5		10	272
美 浜 町	21	12	43	0	159	235	20	0	20	0	0	0	255
高浜町	59		I			228	0		0		l l	0	228
おおい町	29	0	0	0	15	44	0	0	0	0	24	24	68
若 狭 町						24	0	· .			l I		24
市町計	738	371	710	90	4, 770	6, 679	92	1, 048	1, 140	28	142	170	7, 989
総 計	798	371	710	90	6, 749	8, 718	92	1, 072	1, 164	28	142	170	10, 052

## 32【県営住宅の管理戸数】(団地別・種類別・構造別)

(平成26年3月31日現在)

	-		I 197				<u> </u>		ロジエ/
	!		敷 地	面積	管	理	戸	数	•
所 在	 	建設	 	( <u>m</u> ²)	公	営 住		改良住宅	
 	団地名			,,,				中層	戸数計
市町村	! !	年 度	県有地	借地	木造	耐火	耐火	耐火	
<del></del>			<u> </u>			構造	構造	構造	
	町屋 '	S38~	43, 044		 	339	190	24	553
	幾久	S46	4, 668			106		,    - 	106
	社	S43	3, 710		 	38		! ! !	38
	上野	S62~H元	14, 152		 	126		: : !	126
福井市	杉の木台	S47~S52	32, 496		  - 	376		: : !	376
	大安寺	S53~S54	5, 465			48		 	48
	'	S54~S55	9, 083		  - 	120		! ! !	120
	清 水 グリーンハイツ	S48~S54	19, 405		; 	202		! !	202
	<u>-</u>	†	132, 023		İ	1, 355	190	24	1, 569
大野市	中野	S33	 	1, 692	4	l ! I !		I I	4
勝山市	比島	S31~S32	1 1 1	4, 391	2	 		I I I	2
鯖江市	米 岡	S37~S38	6, 863		20			! ! !	20
	御幸タウン	H5∼H12	36, 007			300		! ! !	300
あわら市	旭	S33	i	2, 063	4			 	4
越前市	北日野	S52~S53	1	6, 647	!	80		I I	80
	霞ヶ丘	H2∼H4	5, 256			54		 	54
坂井市	松川	S42	   	2, 073	6				6
	中筋	S40~S41		3, 219	22			1	22
高浜町	日置	S40	1	807	2			 	2
総言	<u> </u>	団 地	180, 149	20, 892	60	1, 789	190	24	2, 063
गण्ड व	1 10	교 뿐	<b></b>	201, 041	<b></b>	<b></b>	2, 039	ı 44 ı ı	۷, ۵۵۵

## 33【住教育推進事業 モデル地区実績】

市町名	地 区 4	名	平成23年度	平成24年度	平成25年度
福井市	日 新 地 🛭	<u>×</u>	•	-	
敦 賀 市	舟溜り地	<u>×</u>	•	-	
越前市	タンス町 界『	畏	•	-	
南越前町	今 庄 7	官	•	-	
大野市	大 野 地	<del>Z</del>		•	
勝山市	片 瀬 地	<u>×</u>		•	-
鯖 江 市	吉江地區	<u>×</u>		•	-
坂 井 市	東十郷地	<u>×</u>		•	-
小 浜 市	遠敷地	<u>×</u>			• •
永平寺町	京善地	<del>Z</del>			•
高浜町	高浜地	<u>×</u>			• •
おおい町	名田庄地	×			•

#### 34【U·Iターン者空き家リフォーム支援事業 実績戸数】

(単位:戸)

		(単位:戸)
市町名	平成25年度	合計
福井市	0	0
敦賀市	_	0
小浜市	0	0
大野市	_	0
勝山市	_	0
鯖江市	_	0
あわら市	_	0
越前市	0	0
坂井市	1	1
永平寺町	_	0
池田町	_	0
南越前町	0	0
越前町	_	0
美浜町	_	0
高浜町	_	0
おおい町	_	0
若狭町	_	0
合計	1	1

※「一」: 事業なし

## 35【営繕工事】

平成25年度	竣工工事一覧		工事費相	闌 単位	:百万円
総務部	福井合同庁舎外壁改修工事			12	営 繕 室
	電気ビル解体工事	RC5/1	4, 087	111	
安全環境部	敦賀原子力防災センター改修工事	SRC2	2, 086	175	
	高浜原子力防災センター改修工事	SRC2	2, 088	185	
	平泉寺公衆トイレ公共下水道接続工事			3	
健康福祉部	けんこうスポーツセンター温水プール空調設備等改修工			38	
	事				
	丹南健康福祉センター耐震補強工事	RC2	1, 452	31	
産業労働部	産業情報センター直流電源装置用蓄電池更新工事			4	
	産業情報センター低層棟外壁修繕工事			10	
観光営業部	野外恐竜博物館さく井工事			9	
	県立美術館空調設備改修工事			98	
農林水産部	園芸研究センター受変電設備改修工事			3	
	畜産試験場受変電設備改修工事			17	
土木部	敦賀港CFS上屋建設工事	S1	3, 497	466	
	丹南総合公園多目的グラウンド照明設備工事			96	
教 育 庁	丹生高校第2体育館耐震補強工事	RC1	880	33	
	敦賀高校特別教棟(西)(東)耐震補強・リフレッシュエ事	RC3	2, 379	135	
	若狭高校第1体育館耐震補強工事	SRC1	883	163	
	坂井高校総合実習棟改修工事			19	
	坂井総合産業高校(仮称)第1体育館建設工事	SRC2	1, 809	383	
	奥越特別支援学校環境整備工事(舗装等·設備工事)			84	
	奥越特別支援学校環境整備工事(解体工事その1)	RC4	3, 760	54	
	奥越特別支援学校環境整備工事(解体工事その2)	RC4	3, 253	51	
	奥越特別支援学校環境整備工事 (車庫棟建築工事)	S1	121	18	
小 計	24件 (施設)			2, 198	
総務部	自治研修所冷温水発生機オーバーホール工事			10	福井土木
健康福祉部	総合福祉相談所身障居住棟改修工事			63	
産業労働部	工業技術センター消防設備等修繕工事			8	
	福井産業技術専門学院改修工事	RC4	4, 484	14	
	福井産業技術専門学院第一実習場排気装置ダクト更新エ			3	
	事				
観光営業部	国際交流会館シーリング修繕工事			6	
農林水産部	内水面総合センターアユ機械ろ過棟ポンプ修繕工事			3	
教 育 庁	科学技術高校管理特別教棟等耐震補強工事	RC3	1, 479	38	
		RC3	711		
	福井商業高校管理教棟耐震補強工事	RC3	1, 540	67	
小 計	9件(施設)			212	
総務部	奥越合同庁舎耐震補強·外壁改修等建築工事	RC3	2, 023	75	奥越土木
土木部	奥越ふれあい公園陸上競技場管理棟防水更新工事			18	
小 計	2件 (施設)			93	
産業労働部	サンドーム福井エネルギー棟庇防水改修工事			3	丹南土木
·····································	1件(施設)			3	
土木部	道の駅「西山公園」休憩所建設工事	S1	180	63	丹南土木
	- ···				(鯖江丹生
					土木部)
小 計	 1件(施設)			63	
_ н					

安全環境部	立石観測局建設工事	RC1	13	13	敦賀土木
	丹生観測局建設工事	RC1	14	10	
教 育 庁	敦賀工業高校特別教室棟3・14耐震補強・リフレッシュ工事	S1	208	40	
		S1	1, 041		
小 計	3件 (施設)			63	
安全環境部	宮留観測局建設工事	RC1	15	8	小浜土木
	音海観測局建設工事	RC1	15	8	
土木部	小浜土木事務所耐震補強工事	RC3	1, 735	45	
小 計	3件(施設)			61	
合 計	43件 (施設)			2, 693	



坂井総合産業高校(仮称)第1体育館建設工事 坂井市 平成26年3月竣工



#### 事業費の推移(土木事務所発注を含む)

①工事費 件数は施設数

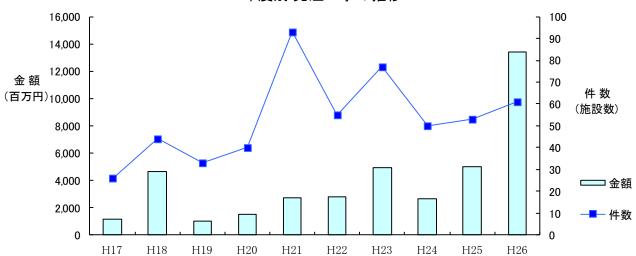
年 度	件数	金 額	湏	(百万円)		備	考
17	26			1, 133	契約高	(次年度債務を含む	)
18	44			4, 644			
19	33			1, 012			
20	40			1, 511			
21	93			2, 739			
22	55			2, 810			
23	77			4, 955			
24	50			2, 661			
25	53		•	5, 006			
26	61			13, 388	予算高	(次年度債務を含む	契約予定額)

#### ②設計委託料等(地質調査、基本設計、実施設計、耐震診断等)

件数は委託契約数

 **************************************							11 2010 2 11 2010 2010
年 度	件数	金	額	(百万円)		備	考
17	18			153	契約高	(次年度債務を含む)	
18	31			133			
19	22			43			
20	31			57			
21	69			169			
22	48			178			
23	49			92			
24	41			132			
25	55			209			
26	65			159	予算高	(次年度債務を含む	契約予定額)

#### 年度別 発注工事の推移



## 36【県産品活用推進】

公共施設(一般土木・農林水産・建築物)県産品活用実績(資材別内訳)

(単位:百万円)

年度 種別	18	19	20	21	22	23	24	25
木 材	701	520	551	477	508	694	846	983
繊維	330	285	299	272	324	116	41	107
窯 業	75	75	14	40	24	58	39	46
家具建具	179	77	26	40	168	125	109	116
工芸品	10	2	2	4	0. 2	0	1	0. 1
その他	299	286	97	170	398	326	965	401
合 計	1, 594	1, 246	989	1, 002	1, 422	1, 318	2, 001	1, 653